司会官に難しては御親と動なる個の外御職とと無せられ、特に南軍と陸軍御通常版を召され御機職機

(事天皇は) 浦州関皇帝 (事天皇は) 浦州関皇帝

殿なるされ御機能疾

養単のペル

数はさにて中根副官衛同五

滿洲國皇帝御泊所

帝皇國洲滿

さ國都を御

神に総川縣県の御光郷にて居並ぶ、左下大官民の四路に和川縣県の御光郷にて居並ぶ、左下大官民の四路県中上、新着ではで城への御祭殿に御郷殿の清州関助収費がけた。

奉天官民の

路御避寒地旅順

一一日養國通 跳麻は野

政府對議會策

重要諸問題の答辯方針

のご期待ししてゐる

る程の影響もないさして政府は

會は無解散

政友會側に一戰の勇氣無し

急速に具態化も、大使館、軍、職 野崩事務局等中央關係機關においの勝配は在浦新機構覚施に伴つて に称つた現地窓は外務省、陸軍省の勝配は在浦新機構覚施に伴つて に称つた現地窓は外務省、陸軍省

を見、去る十七日現地をはなれて一脳を要するであらうし、同窓院室・現、地安、 は完全なる一致 ることになるが、真に欄腔の细路

議は四月独前歌歌

何望の日浦經濟會

恐らく三月下旬

は完全なる一致

て作成した中央緊に基き密議され

貴院有力筋の觀測

間に政民の聯環がいかに變化と 情に政民の聯環がいかに變化と であるであらう、たぎこの になどの言即で問題は片つくであ であるであらう、いづれにしても総會は無 がるだめ臨時識會を開くさいふ であるであらう、たぎこの になどの事態を生だた

前議定書に明示されて一ゐる日滿兩國の特殊不可分の関係」に

に実き兩個問

骨子

特殊心理の支配する所解散にまで導かるへに致るか、つた、かくて膨脹さるる際に政府 政友兩者の妥協成り議會に臨む方針を指示した節環境を指名して慶繁に臨む病性を指示する議會に臨む方針を指示する際を開いて本部環境を指名して慶繁に臨む場所により慶繁に臨むについての方針を指示して散焼なる球機に騰へ、民政黨より慶繁に臨むについての方針を指示して散焼なる球機に騰へ、民政黨

o 歌殿に政府 政友兩者の妥協成り議會が圓滿に終局するか、それとも議會の漁売の後空整選より實命に隠む方針を指示する意識あり、本部役員を更送院客な一新して議會に臨むこさゝなを指示した部役員を指名して議會に臨む場像一切を到し、又同民同盟し二十一日午後一時より起ノ內會館に

それとも議會のでいるとな

宗して歌城なる歌響に機べ、民政黨は既に二十日黨大會を開き町田總裁より年後二時より大館を贈ざ者談称事長の換掷、館かの報告のり書家提出方法その他を決定後、館木製製り本部に總務會、幹部會、常議員會を開き 緑木製製の物で決定後、館木製製の本部に總務會、幹部會、常議員會を開き 緑木製製の製造を可洗、り本部に總務會、幹部會、常議員會を開き 緑木製製の製造を可洗、解散にも 俄へ和戦闘級の製造を設めた。これに難じ政友會は二十一日午前十時よ解散に るか、政府は政党國同三憲首と『東京特電二十一日發』談館は底と二十二日より悪調されるか、政府は政党國同三憲首と『東京特電二十一日發』談館は底と二十二日より悪調されるか、政府は政党國同三憲首と『東京特電二十一日發』談館は底と二十二日より悪調されるか、政府は政党國同三憲首と

型へ日 理シ光 対土

津田司令官 滿鐵に新任挨拶

支那當

宋軍撤退命令

大場日下兩氏招宴

るものを観られてゐる

ふのだつたっ

州國より撤退すべく命令 家さの間に同地方施製開製のため、 を であるさいはれてるる。 本、支那市場に服務を開拓せんさしめる配販総 地であるで、天然資源。 地であるで、大然資源。 地であるで、大統資源。 であるさいはれてるる。 は、ちのに終來は漸溯圏およの日、 では、大統資源。 では、大統資源。 では、大統章源。 では、大統章。 では、大統章 には、大統章 には、大 須磨總領事

だよし

さつきは、胸苦しいほど、義文

くれゝば、僕の方は何でもないの

へ、しつかりしてるて

ごんな敵だつて、愛の前には、

着なつけてしまつた方が樂だら

汪氏訪問 我方針を傳達

明吹な一ばいに詰めて、口な神かのをういふ言葉によるこばされる

トび揮つた。

一業地

二時三十分大連海外着の豫定

擦り寄せて。

てて目に常てるさ、変女は、気を

一 きないいのだ」 一 他間なんか、いさせなれば、ど

頭種。職

「僕だつて、三十何年の月日を、するやうに、

関が重く仕事や勉強の能率がオンノく関が痛む時

せなくしてしまつた。

だまし

「ええ、はなれはしないわ」

四直造氏(電々會社營業部長) 質雄氏(電々會批副参事) 末廣氏(電々會社技術部長 人の切りで壁の巣を作つて生きる「君はいやなのや襲き二人で、二

氏(職東局司政部經理課 大連鐵道事務所度

司上坡山/

ノンマ 医李博士

電3·1401番

止式調印は三月下旬頃

南至橋を通じて満洲國政府との間とまでには棚籠の日敷を要すべく

月初

に創設

下田文晋氏 (川崎車喇取締役) 五泉賢三氏 (辯護士) 同上 一日人藩扶桑丸で帰議

日滿經濟會議

那氏(大同電氣製鋼所部

郎八(關東海務局海亭課

が丸で健連 が丸で健連 かれて健連 木織一湖氏(紫癜斑事)同

えいやになんて

濟會議の

勝洲國政府は日

開闢政府の指揮監督な受く 四、監督 日満經濟委員會は日満

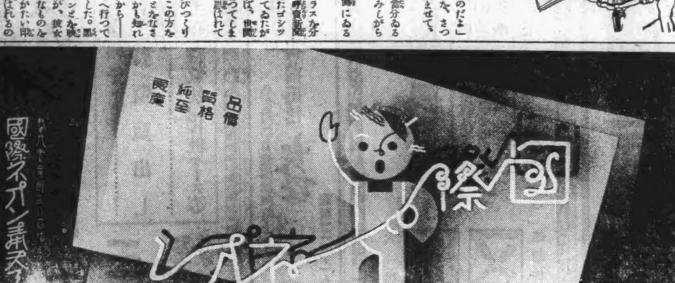
幹事は上司の命により食物

命は諮問機關

委員並に幹事の顔觸

つもりだっ君は、便かさみしがら 自分がのこりか吞んで、 自分がのこりか吞んで、 當分ねる きの唇に當てて、一口飲ませて、 せはしないれ」

で問題が胸にわだかまつてるたが けて容んだ。さつきは、『青新版 今になって見れば、他間 お飯にゐる



戰備全 大連・奉天・観幕 整八

宋軍を撤退

し適切なる處置

我方に通報

政友、國同けふ黨大會

政府支持 D 20

民政黨は

「東京二十一日登園通」 既然然で とてゐる、耐じて微来紫球形態度」 日齢低の塗大わざく 極東ニダヤ 事能はソ職政府が松末二ダヤ資本 をも既らないのでその黙疑ら用意 フスキー胚米ソ職大使が去る十二 立等り、該地方な誤縁に観察した とのさし腹影響点が続いてはいへ爆電 フスキー胚米ソ職大使が去る十二 立等り、該地方な誤縁に観察した は降航候を影響の激奏事態費生なね 「東京二十一日登園通」トロヤノ | 民族の自治極民地ピロビジャンに は降航候が筋の激烈を決定する

口滿經濟會議

はは

によれば除住せる須藤穂瀬事は二 によれば除住せる須藤穂瀬事は二 によれば除住せる須藤穂瀬事は二

▲田邊治通氏(満洲岡参議)二十

▲ 本村後久氏(海軍中性)同上● 秋山正八氏(日本車輛副社長)

日満料透提携に動する事項、

さつきは、離なかく

やたつても順は数す月を連れてし、ままやおかあきまが、何さおつし、 「僕はこれでも、決して蘇縁なや

十二日から開催。

0

さつきは、もう源の脳な、男にまはずには置かないよ」

18 時ニッポン脈に相触じくない。 一番観響リ楽山の大衆美行だが登れた。

原田嗣東軍

政府は過剰さいふ。

災然機能、跳なは過少さいひ、

郷頭動画も、未だ純新に不敷ださ 駅うも見解が建つては、問題の

皆様の

お待ち

居り

なる整件機関を

ないわ。その方が安心だからしまつきは、恋のさころへ行つできつきは、恋のさころへ行つでして既んでゐるその思情が、彼女でなるその思情が、彼女であるその思情が、彼女であるその思情が、彼女であるとのとなった。 ――乾度、みなさんがびつくり来るのだつた。 まう。この方を

解決 この友紀順保か とてゐる 第一条で、も同民を前古せしむる大義 素鬼で都任した(富貞は松岡氏)

長、高橋賞業部建務司長、松田満洲 國側 星野財政部建務司 はいひきれわものがある。

貢献が至民職の変属

けさ着任

松岡海事課長

軍司令官巡視

激してり組み合せたりする。

破職に装置だけの買嫁はある。 成り寒い方がよい。 大衆の入り、 申請の窓合、 冬は

百六十一萬元內外に邀したが、一 東京の城少を記してるる、これが 東大さの成地を記してるる、これが 東大さる原因は懲製者の不默無に基 ではもう ではもう (事天電話) 秋柳島敷製における

夏人と妻 (その九) な青春 三上於蒐吉 =

感冒·肺炎·西

さ、義文は自分に督ふやうに音 う腹はきめてしまつてる 「ほんたうりほんたうに、そこませ、彩女の目に見入つた。 敬文は、ぐいくさ もおれて、 うほんたうに、そこま さ、娘の脂を

さつきは、徹じ切つて臓をふた の力がない便さ、着は魅ってゐる コー人はあまき、はなれないん おいける本が開名を記入すること接替大阪二六八二一番大阪市南區西駅町廿五

卸問屋





要、学館長その他各要人の式都、 要、学館長その他各要人の式都、

ないで、この日敷日本の膨寒に撃行された、この日敷日本の膨寒に撃行された、この日敷日本の膨寒に撃行された、この日敷日本の膨寒に撃行された、この日敷日本の膨寒に撃行された、この日敷日本の膨寒に撃行された。この日敷日本の膨寒に撃行された。この日敷日本の膨寒に撃行された。この日敷日本の膨寒に撃行された。

た、先づハルビン一、二等の機能 た。先づハルビン一、二等の機能 を占めて大會協議の大勢を把握する、記録左の如じ 今五百米男子【一着】エリモコフ ベルビン)五五秒五[二者] 董 健庭ベハルビン)五五秒五[二者] 董 世庭、ベルビン)五五秒五[二者] 董 世庭、ベルビン)五五秒五[二者] 董 世庭、ベルビン)五五秒五[二者] 董 世庭、ベルビン)五五秒五[二者] 董 世庭、ベルビン)五五秒五[二者] 董

H

兆客六名重輕傷

処發のため全速度で疾走中

後關屯附近の椿事

に教容して手間をなした

ので同日正午

重傷の婦人客

恐怖の一瞬語る

大物ではな

埠頭の販賣を許可

割意

出前迅速と

電話二二〇一

六番

岩狄町二常盤橋三河町上る

同一週間競喚二回製金会事務所におって左から甲斐に、岩永氏)

北洋漁業問題

兩省の意見相違

大連高等係談

スピードの情力で頻覆し重輕傷者六名か出した 左側車輪を馬車道路に落しパス 戦路に戦を終さうと 左側車輪を馬車道路に落した、避路に転を戻さうさする郷郡フルナ五分に金州最大連に向ふ途中三十里堡先後關屯に差掛るや二十一日午前九時四十分金大線バス繁三一〇三繁一邀帳手婦日一之場。」)」が九時

た際車輪が左側脚車道路に落ちそ たので前方から疾走して来た大連 たので前方から疾走して来た大連 で開けバスな左側に避けんさし さ一尺位の部 ッヤ子さんは飛む帰口な郷帯の上 さんは大連磐院外科にかつざ込までた言部に確子の破片で発治十日 でな言語に確子の破片で発治十日 では、 大変を しょう かんしょう かんしゃ かんしょう かんしゃ かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしゃ かんしょう かんしょう かんしゃ かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしゃく かんしゃく かんしゃく かんしゃく かんしゃんしゃく かんしゃく かんしゃく かんしょく かんしゃ しんしゃ しんしんしょく かんしん かんしん かんしん かんしんしんしん かんしん しんしんしん かんしんしん しんしんしん しんしんしん しんしん しんしん かんしんしん しんしん しんしん しんしん しんしん かんしん と前日複合の微報を持ち寄って場 市内東山町二番地金丕文〈三六〉 「十日午後日曜にか、はらず出籍 までに 二十日午後日曜にか、はらず出籍 までに 大連署高等係では十九日午後撒行 首協議を凝らした結果、核本思想 大連署高等係では十九日午後撒行 首協議を凝らした結果、核本思想 重像の金州筑紫町権谷ツャ子へご



顕覆した金大バスの惨狀

軍傷者柳谷ツャ子さんは大連醫院

あることとして一層戸外生活を製造を押に来ない繋があっても流数の権利をからい場があっても流数の権利を対していませんで、 十二、三日ごろ戦表する野なほ本 年度は常動制度さらたいめ一度ス

警察機竣成す

印章屋さんを騙る

刑務所を出る早々に

家族行機は十盛になった識である。 れて滅洲國の海の優りに任する同

寒神詣り皆勤者 へを突破す

さ大風呂敷を擦げ「瀟洲風味問小」 成文堂ここ二葉彦平氏方を訪れた。主人二葉氏に蔵館と教というへ、一様はせて立ち教日前市内源連町八四印歌楽二葉一様富英」の印鑑を注文とたうへ、一様はせて立ち 皇帝御來連のためその準備州國参議賞金鐘の顧問

をクシー料金五圓餘な二葉氏に支 寄せた萬年戦シャッなごの代金さ が近れ、東京ではてなる、附近離店から取

「君た満洲闽出入り商人に斡旋してやる」

施・知ら様といさ既んで内値して見る かるな大連器可法保護脈形事が探 から様といさ既んで内値して見る で有は飲金辨氏離間さは高赤な嘘 がら様といさ既んで内値して見る

部)は二月十四日か 猛練習なつざる

日の米國遠征を前

なほ三原二県手、中島中駅手は上に飛脚能進歩が郷保されてね

ぬるが今回新に

して原(瀬田中

全滿滑水上

個人競技にはハルビン大勝し

が 京 三分二八秒 新 京 三分二八秒 新 京 三分二八秒

ピンが大勝な博した。

は新京優勝

満洲國顧問と稱り の岩戸、神武天皇神東征の場 その以後を描く 像定である 開機版にそれと 十餘人の選定役さ

の中心をなす國史經鑑能に撒一覧した総料、歴述やうやく天地の中心をなす國史經鑑能になっ の鑑慮はその選定に離った風を選出して関東第二 港棒土職職交部格解書職職 現る千八百八十二時に康第三 港棒土職職交部格解書職職 東京特體二十日豊 高松宮 げる日本國史を開除した緊塞 東京特體二十日豊 高松宮 げる日本國史を開除した緊塞 東京特體二十日豊 高松宮 げる日本國史を開除した緊塞 滿洲事變の 壁畵も掲げる 國史繪書館の書題七十五 揮毫者近〈決定 子殿下御路蔵に至るまでの七郎から近くは満州事變、皇太 州東町、洋墨は松岡高の人の選定役さらて日本書 その揮毫諸伯と

不良分子の機能で緊張 における林橋い

潜入不逞支那人の警戒網に

果、滿洲林檎 歌策を協議の



販賞が禁止され、 機が近く棒び歩戦撃路所では、同間が戦から変を弾してゐた流洲状間が戦から変を弾してゐた流洲状況一遇。

東京二十一日**殺国**通 豊林省で

果、統約改訂の根本方針が極まつ では統約改正は部分的さし 機許可すべく常業者と熟談の結 ので過日來戸田水産局長 な合同させた方が陸 協語を開始した、外務省さ

毛布" 資綿蒲團 "三河

(滿銀筋向

大連伊勢町

電(型)七八九九

水上商組合新役員

英國ヒズマスタース

ボイス

名曲レコード

値段は日本版と大差なし

豫約募集

★組合量が異なり、

机に四選手参加

質量ともに日本を代表=

渡米を前に猛練習

業野球團に

本かた我国影動の職 をかた我国影動の職 であ今日これが非際策 て質量さもに日本を代表する職業 で質量さもに日本を代表する職業 の質量を具備することになり、之によつ

野球師の質様を其備すると同時に

役兵適齢者 郷社宅六ノニ 前外星ケ洲諸



ピンン二九で新京優勝、ホッケー六五、諸(新京)三七、連(ハル

概案出)の迅速手

機能の行者さらて知られてゐる日大連聖徳館の招聘により聖徳大子 の音標務甲型的也氏は本頭 では、100mmのでは、100

一月二十二日より産地直賣券城町

氷上號記錄會 の戦ケ池リンクに於 中 男女さる五百米 初記録な出し有意義 二十四日同時刻よ 學兒童

太子讃仰の 行者甲斐氏來連

ı

■大 選 西

電話 五八八二

行

艮

曾

春銘仙新

吳服雜貨格安賣出 ◆御子供 品特無

新製靴、毛布、空氣枕、化粧ケース等

・川橋政権上におい を提集するが、二日は午後六時よ 「製中であり、来る三月末歌り橋政権上におい を提集するが、二日は午後六時よ 「製中であり、来る三月末歌に来る一月一日を「影響政戦の表験式を行ふ外一般武 に至らしめた に至らしめた に至らしめた に変らしめた に変らしめた に変らしめた に変らしめた に変らしめた

連捕したが各方面

业廿年を迎へ

大連汽船が記念祝賀式

◆旅行用具陳列

價

賣

出

後から草が伸びてくる

(106)

施田五十鈴圭演

を徹底してきたか

花治

●河部五郎主演

鳩笛を吹

ゐる女の手た

えんげ

中央館次週上映

四点口活館

従來に無い大衆興·味篇 を整生の野心作です

が第

八院隨時 加藤

かなく熱、頭痛、

大木合名会社

上さ光薬

一日タッタ五首で

家庭温泉

湯治薬

三十錢·五十錢·一円・二円

皮属梅毒

助

知度、肺炎 小兒せき、

熟のある暖に

司

本

四洋



たの

サネイーボ ウカス

表法

弘 場無日時

病者の大福音

大連連鎖街

はストンなられているというでは、これのでは、これのできないできる。これできないというできないできませんがある。これできないというできないというできない。これには、これには、これには、これには、これには、

7 が特選

回の 入荷品發表 年改まり流行も新しく、二五年劈頭の逸品揃ひ (十九日より店内にて開催)

滿日社廣告部 電(2)四四

響車 加藤清 郎

妾

てオペレーション、ヘッド(補強工作)してますわよ」てお客さまの敗け

な

・藤野秀夫 なる ・ 大きな ・ たっな ・ 大きな ・ 大き

記念されぞたまらなく皆様の胸を强く衝く小市民明知本武·竹内良一·突貫小價·吉川滿子·大山健二·共演活·映畵詩人小津安二郎監督の珠玉篇! **長谷川伸氏の名作・下加茂大作**



概念本 660 · 南阳 61 0 形 振替名古屋 2610香

ジョニーウォー

黒赤 札札

Born 1820 - Still going Strong

真正スコッチウャスキ

NO.2

名實共に有名なる

辻 寛治先生創製

新治療剤 京都帝国大李教授

息喘

大連市警務町五九 於奉天毎日新聞社樓上等日午前九時より午後六時まで受阻

日本弘法灸研究會々長神導権大教正三世家傳 腰か いた たこ みり

●辨經 采症 賭病 一切

金約欵の運命

歐洲向輸出大豆

本年度豫定三十萬噸

十段、豆粕十五銭(原便の

炉凍機備付けの

冷藏車製作

四月一日より運轉

成の無重微化の抗糖酸則されてるより十年度の大学協會協定に基く改正料率は二一率管施による契約日敷

敷の増加が無法され

大塚三十三萬國、内地十世代型三 の日本師二十六世の料金戦入は六 十七萬二千八百九十一國で、大連 十七萬二千八百九十一國で、大連

店

一時別に比し一個古 大明 とた▲利喰物田 大明 とた▲利喰物田 大明 とた▲利喰物田

フレーア뺢艦) 様八千度を以て一 九百五十九庭にして、一九三三年 びさなつた、リシャ艦(ソ・戦国艦エクスポルド 左主文 の如く二十五萬八子 る四月一日かの艦艦は十一月上旬同窓田観のギ 掃されたが、三四年度輸出機能は デルス 展東京特體二十一日襲] 一九三四 陸添か告げ、これを以て同窓エゲ 下沙河日工場 東東特體二十一日襲] 一九三四 陸添か告げ、これを以て同窓エゲ 代けの公園目

今日までの冷藏車は

慰察師の概率等による結果、新称 てゐる、融して十年度においても

前は様々しく世

画、登崙で約三百萬圃で推定され内百萬圓、附郷地を加へて二百萬

は政府の可なり織い所をついたも

大審院の判決待

意話』當地への入報によれ

は注目されてゐる 南支への輸出計載さ共にその成行 二千五十九題の増加を示してゐる 南支への輸出計載さ共にその成行 二千五十九題の増加を示してゐる

サイン であるが 大きでは、 というの といい しい しのがあり、一日平地一千 するか可でするの である、これには奥地版や南支方で、 というのがあり、一日平地一千 するか可でするの である、これには奥地版や南支方で、 というの がいい である。これには奥地版や南支方で、 というの がいてあるささへ言はれてある、か て は一般に挙じてがら技術を財 なるので、 取引 なるささへ言はれてるる、か て 故職の 養生ない て ないてるるささへ言はれてるる。か て 故職の 養生ない いて なるささへ言はれてるる。か て な 職の 養生ない いて なるさん 言はれてるる。か て な 職の 養生ない いて なるささ へきばれてるる。か て な 職の 養生ない いて なるささ へきばれてるる。か で 教を認知の という は いっと は は いっと は いっと は は いっと は

な無視さるとこさ

人組合では二十二

協成公司、三井と交渉

即ち関東質力器の巨賦

好轉してか

南支に満洲大豆

繼續的輸入計畫

本年度程度

と日を逐うて新藤仙へで値上りを による先離見底の質糖焼砕なるた による先離見底の質糖焼砕なるた による先離見底の質糖焼砕なるた のでは、 が明り見常の活況を呈し、市債を がありままの活況を呈し、市債を

るやででいます。 して能響金なる して能響金なる

行ふ場合に於ては、緊

大豆昂

昻騰

佐々木理事歸連談

滿通 急激にはい 貨統制

先づ國内の幣制統一に全力を

山成中銀副總裁談

カ 満へ輸出せらる、も大部分は濃塵と きるとものにして、一部は蔵接続を 整上エクスポートフーアにより気

一計の主里 せられ居り、院に十一年里 せられ居り、院に十一

小賣業合理

豆油十六圓臺

大豆五圓臺

いづれも大脳門を突破し

依然たる特産の好調

作者の一時より融資金を選る了際に 小野製合物化熱酸を設置て際に一九日 小野製合物化熱酸を設置された日 れた 前即吸収 に一十四日、駅二二十四日、駅二

特産市場への

思惑筋の入込み

を講究

沢(世)思

産

第二回河口

大阪棉花

1111,80 当であ

110-10 110-<0

一海標金

期全全形積全全全金之

たたたれた たべした たんした たんした たんした たんした 七二七七

网络爪线五线网络爪线五尾 一克二四三•天

支店

(de) 電性素 電光素 長三六六 番 代表展五四大番 代表展五四大番 店店

清鏡舊株

大連暦宮町二電神②面とこ

筋造で相様は執れにもつき来れる へて何處迄往つても被軟明時の二 くて何處迄往つても被軟明時の二 を入長盛期に違入つた關係から天 から天

甲無料送星数まず

右御中越次第無の 子 完 一月十 一十五日發行)

九拾九回決算師

奥地相場

市場電報 (田一田)

| 110 | 17 m | 11 m |

豆粕二〇二九千枚一二五千岁 五四一〇車△一一七市高樂 一二五二車 三八市 三八市

定期喰合高(對

新料率實施ご

明年度實

火保界有卦に

電話(2)当

U部

既無知意

綿糸小浮動

麻袋强含み

麻袋 産地情報は銀同事、青八 か一安、為營不變と弱保合、雲市 は沙栗高と特産高を好材の支援で は沙栗高と特産高を好材の支援で は砂栗高と精液筋の質物あり先限は 種類に対ち、構液筋の質物あり先限は 種類に対し質物管在で見えた 総柄、約定期 値 段 枚数 総柄、約定期 値 段 枚数 と 三八二 二〇 同 五月限 三八二 二〇 同 五月限 三八二 二〇 同 五月限 三八二 五〇 日本高、七萬枚 コニュニアマタイポアマターニ〇一 カーニ〇ムスマキカーニ〇ムスマキカーニ〇ムスマキ

今定期前場〈單位後〉 等付高值安值大引 等付高值安值大引 新近 1112至 2112至 2112至

皆 西広場

但馬町の 二七六七四

質屋のお利用は第九博ヲ屋へ親切第一 貸出勉強 保管確請

貸出思ひ切り奮發 是非とも御利用願ます 第九博多屋

株式電林兼大連出張所

直接の被告さなつてるるもので、この内二性は迷かが間接被告さなってあるもの、他の二性は迷かが間接被告さな

祭争の四件

違憲なれ

ば事重大

の金二五・八グレーンの倒け置 あるのだからもつさ多くを責ひ たいさ云ふのが理由

なったが、各党事の間での意見討 なったが、各党事の間での意見討 を表演、党党が下されるのまましていまりま

あるとなら本歌大。本でない。これが強一ドーナル側の物で振ばら

日 する大々崎既然の如きは振動し得る一方繋である。 郷してメリカ駅 り、金柳紙電船に設に散物が影響するかさ聴へば様や敵監が下寮するなった有様である。 配してこ

てゐる。

如何に限載でも

氣乘薄閑散

なるこ見る向かめるかさ思ふさ、
とれては受く遊にそれが企戦に及るはすば果酸強から概数なアフル能はイボ果酸強から概数なアフル能のもある。気管も今の膨無無 木 大連敷島里六六· 大連敷島里六六·

(を)につくやうに物質

関歌に乗せる有機

地株羽含み

五品

おいたがい大胆を

新華 五 製

鮮 為 替 相

阿電賣(百形) 118階(00

△ブリ四五―三五△サ ー七―○△シジミー コノワタ―二〇―八〇

位決定

純然たる

【東京廿一日發興通】休食田 衆議院の日程

廣田外相の積極的

により

本年後半

に實現か

指道学的 歴史で支那の歌

法律問題ごし

十一日の一部を関す一部を休食明け

日の貴族院に於

美濃部博士語る

网陛下還幸啓

東京特電二十一日發】

産業施設を犠牲にせざるやう強利に對してもそのため必要なる

その獨立性より見て

野球麻藍度は微来通り緑葱碗是々 105ソ硫代表カズロフスキー氏は | 鉄定眺壁並にて設電に繋げる藍灰を説明するが | 一日午後七時外務電で開かれた。 る一致を見るで観音を対しる安楽機振の遊陀 | 線紙目突透は十九日に引観を二十 | 本国球形の脈線紙目突透は十九日に引観を二十 | 本国球形の脈

緩緩目突渉は十一日

日發國通》第八次北

本國政府の順

夫濃部博士

上け

ふ初登壇

返り初日から緊張を豫想さる

今議會の論戰主要題

國民同盟は

細目な

解決か

煙る北鐵讓渡

是々非々

日

1000

I)

分野左の如しの脈像一歩な進めたもので、今崎院を派の二十一日正午現在の勢力」で政府の感覚を誤解したのは騒響を開かれて政府の感覚を誤解したのは騒響を開かれている。これでは、一般のは、一般のは、一般のは、一般の

では歌かるでう影響の がに活動するマラ影響の

小脚工業者を制度を表現してあり、

の 類に一部分でも實現させ十一年度 機 戯が松弛を解散の気さし十年度 場

般市民の奉送、旅

中周水子繋より御思ひ出多き旅順へ向はせられ、同日午後七時在旅日通前民多數の奉運機に無事協順に御安着選げされたる事になり廿一日午前七時二十分新京を御出襲、特別別車にて沿道日浦兩國民の触認なる奉運送機に一路南下遊げされ、途高事になり廿一日午前七時二十分新京を御出襲、特別別車にて沿道日浦兩國民の触認なる奉運送機に一路南下遊げされ、途清洲國皇帝陛下には本年花咲く陽春の候を聊しての御訪日を前にして暫し御練覧のため起願へ數日の御詠志能行を遊げされ

驛頭日滿官民の盛んな

奉迎

旅順に御安着遊

滿洲國皇帝陛

(標準、淡宮根、駅中総武官屋、工

その数萬を超えるであ

説明 (上より)御召列車に

ところ大なるものがあるのでありましてあれるとなってありまとて野藩事務局が對したのは即ちこの目的に出た。 展清行政統一の重大なる任務を克く 果すや否やは諸君の御努力に使っている。 とのでありまとて野藩事務局が對

鐵路總局次長之同

を原動車に事務館の装飾を記す を原動車に事務館の装飾をは二十 ありました。 原動車はに事務館の装飾をは二十 ありました。 原動車はに事務館の装飾をは二十 ありました。 原動車はに事務館の装飾をは二十 ありました。 でありました。 でありまた。 でありた。 でする。 でありた。 でりた。 でりたる。 でりたる。 でりた。 でりた。 でりたる。 でりた。 一同に韓田首根並に柳郷紫の脈示左の一同に韓田首根被称午整會に臨ん の種様なも決定数と本日並にの種様なり、事務局は昨年十二月二十六日以下局員一同の努力に依り仕以下局員一同の努力に依り仕以下局員一同の努力に依り仕以下局員一同の努力に依り仕以下局員一個人の対象の表別である。

總費用百萬圓

関係延合員十四萬

千餘名家協

同著作

壓倒

的

この

驚くべき 賣行!!

なら合松者は財政部内の合作政委が表は自合松者は財政部内の合作政委

天文部長)二十一日午後六時 横田卯助少佐(線區司令部附)

製新な無様し得る磁動でもない。本行はうさいふ考へて製造機能によって其の障害の重大を持つ残削でもなしを持つ残削でもなしなる。

此の戦明な理解の背限を見れ他別は電 動は擦の過度が対ち解放されやう▲ が対ちのではないない。 要水路を調の間かは抜けない▲満 要水路を調の目的に関域が川の飲 薬水路を調の目的に関域が川の飲 を関側の所覚な見るさ航速を阻む ささが主販であるらしい▲これで がなからう▲好い和波に爆験し がなからう▲好い和波に爆験し

對滿事務局 參與事務官會議

内外善美を盡してまる。

ひつい脱策なる情報の中に強々さ 所に置られた元國東東司令官と邸主せられ枝栗町な神道過御衙府

皇帝奉迎の

きのふ首相官邸にて

新たなる御申込は

卷出づ

毎卷機何級數的に累加激増す!

新春劈頭の一大飛躍

詳細は國民百科文獻集(頭・內浴見本拜呈!!

現品全國書店にあり 特價五圆端二六月每日配 第四卷(計八分寸)

市內•二二 內地•四五 侧土•七五。 (全十二卷) 八十四圓 岩科各卷 定 價各卷七 圓

銀座

平塚愛三氏

で好まの理由は今更い

の利便や設備の進歩は、市民の

さな痛感させて居る。而して 獨战者サラザー

事場家屋の持つ衛生的趣 小的思いちである。それが貧め 兵力や暴力を騙使したのではなた。さいつたさころで彼は少しも サラザールが薬を政治を行つ

職業團體國家の建設

驻制國全權公使

笠

かったさき、一人の跳放から、同立ったさき、一人の跳放から、同

んさい小意氣なもつて戦つた。

るやうな手段を取らず、常に層民の知く手兵の力で反訴者を振動す

を開新版デイアリオ・ダ・マニヤールその人である。その関懐には

教機能の強りなさ

ふのではある

廿日から開始

竹下開東州長官

Joy of

年酒とお茶に相應し ヘーズルナツツ

い召上り

食

8

ユック 1*シャ

9

(北安興特量二十一日産) 昨年十二月一日際通式な果げた北黒線設 京黒沙獣百六十八キロ十一瞬の骸

性に包含は を を は 大学教 は に を まれた

假

辰清黒河間の

彼はヒットラーヤムツソ

(上) 反消大會々島

上頭印刷日並に場所の決定的打会上面印刷日並に場所の決定的打合

滕原鄉司長廿四日東

・近く締結

ショナル(國民同盟)の結成されせてにはあなかつた。彼は求めず

し、これによって歌本家組合さ風 年九月には 國家 労働 約款を継定

飲んでゐる」

この一句によつて

が際される

家)の建設な目標され

フ(職業制機関

ルの無誠は國民大衆の胸奥に浸透

る、これな其機能にい

るた見た、後の至城さ治難さは次 繁に彼の磯髄なして彼の同志さ化。 、今や松年の磯髄の多く

りて、限者なして國家最高の利益

家の城に大成しつ、ある。

廿日の全満商店反消大會

の認むべきものなしと思想されるなく、今後食師を軽けること味意 した三角洲の標識を撤去する意思 容れず 且つ勝手に設置

市が明年度機算の財歌について参いに職しては各地に於いて動々総裁武大連に職しては各地に於いて動々総裁 課税 されてぬない、これ

民さして常然真排すべきものと
家で市町村税のごさき公際は公
家で市町村税のごさき公際は公
を務を貢ふは常然で、たさび修
を務かしたが解除する以上納税の

風さなり清燥地方部 多獅

敷設い

認可さる

島臨港鐵道

はその整管の第一地 多嫌馬を結ぶ臨港観 東海さらて帰日さ

歌が記載すでになり、大口解終感動においてきれてもた多無点。マナ九日解終感動においてきれてもた多無点。マナ九日解終感動に密切を引き続いてきれてもた多無点。数といこのでは、一歩さして新教州、教践い歌可された、従つて可及的場合にある。 道倉前の戦立な見解水肺より想要が進せられる。 本語に資本金五百萬國の多編点鍵 を記の設立な見解状期より建設 敷設が認可された、從つて可及的 の地関係財閥、多田南倉初め安

場電報

版 (長期)

日滿郵便條約

て書に続けなかつた弦楽解か のは非年十一月登画通り財政都でのは非年十一月登画通り財政都である。 全滿貿易概況 昨年 十一月中

高等普通學校

本年四月開校

集豆 先中當 記

報龍 牌

硫酸如里肥料・硫酸安田尼亜肥料 灰小野港 店商吉定島小

環目なら提出する密 電信電話の接収につ した。 の政治家が飲まれ き現地の調査 呼吸器病科 新陳代謝病

がへるか時々

令井三郎 大連着狭学二 大連着狭学二 総人居留民會では歳てより頻総人

等等通際校本際院する事さなつた よりの常財金も登載七萬五千圓に まする有機で駐々木年四月より高・東 のでは、大年四月より高・東 軍官、軍需候 補生入隊

以て製表することになった
以て製表することになった
とり、取食、取需疾情に依頼し在機製人中
をの人名な二十五日の鉄序公報と
その人名な二十五日の鉄序公報と
この人名な二十五日の鉄序公報と
この人名な一十五日の鉄序公報と
この人名は一十五日の鉄序公報と
この人名は一十五日の鉄序公報と
この人名は一十五日の鉄序公報と
この人名は一十五日の大名は一十五日の十五日の大名は一十五日の大名は一十五日の大名は一十五日の大名は一十五日の大名は一十五日の大名は一十五日の大名は一十五日の大名は一十五日の十五日の十五日の 满日鎮東 維產新新

日本各地名産

致

所の途に載いた。 東州駅長官は二十一日養護通」が下新聞、正月 会記の 東州駅長官は二十一日養護通」が下新聞、正月 会記の 神 《單位十姓》

the Tasto

荷

アルモンドナツツフ ランス

日屋市過燐酸肥料 苔枣

七一通西市建大 00七五二話電

一浴で一日中ホコノ (やけど、ももやけの途布株に勢なり) 皮膚病、胃腸病、花 柳 病、 婦人病、神經痛、リユウマチ 11/ 暖まる

當六四六九·四話電



裁 (年期生、 縫 大連市信機町市場前 测量生) 他に熟練者五名至急入用 習 新屋和服裁縫店

◆佛心賞の経合酵説 の自教に出来ても、 家をごうするのだ。 解すべきである 質組合を解説 他の一般の需要 して小賣職人 はならいもの 要は共ごの湯洲風の點に何故無づから

昨日哈市を視察

スキャッション (スペルピン特徴二十一月型) 浦季 水路技術経過に十二月二十六日な 水路技術経過さして一時中軽し浦州 原参りの食識さして一時中軽し浦州 アラゴエに 変貨一同プラゴエに

を るまで会議か監が中止するに決しな るまで会議か監が中止するに決しな これでは 一、二階日中に総談局長の名で蘇聯側に通知するこさゝなつたなほご 角洲における満洲関側の 水道は吃水の深い機船は通過不可能で明かに航路さとて不適當

取めずに終るものご観 のが路高定も本問題に政府 であるまで技術委 が終めるまで技術委 のが路高定し本問題に政府

を開りこの食味を飲んであた

蘇聯側の反省を待つ

職権な電配に訪い、日本部歴史を成式数氏は廿一日午前十時半高級成式数氏は廿一日午前十時半高級

◆この管轄に依つて滿洲へ進出し 人も承知してあること、思ふ。 人も承知してあること、思ふ。

政府は清洲はよい處が満洲に行来たのではない、事變以來日本 題々浦州三界まで南資にやつて

て、再際の時期を待

日本全國民の

熱心に威謝

ださて非常に感動してゐた樣だに内定した。自分、本シューム館高速な意見には感心した。自分、ネシューム館の要な力談したが、氏も亦同感の臨時機會での要な力談したが、氏も亦同感の臨時機會で

の臨時機會で吉田大将を推すこと

長は吉田大将

臨時總會で內定

常社の見代は日本 常社の見代はは、 別をなすべきだ。 のでごろではない ではいふ意味で せさいふ意味で せさいふ意味で

相當額を納めよ

問題になる同社の発税

の地方

が変しませる。

るない、本間

に動し東議し

電々會社

全後も常社の 関似の問題は

な受け、派道に場所した息撃各部とお見、外突艦等の艦んな出逃へ 猪脂工場擴充

置き東ら精脂の精製及これが海外資本金五萬圃を以て本店を天津に 輸出に從事と昨年度中に十二萬元 の海外輸出ななし好成績な駆け、 【事天體話】城內英南水豐洋 五英國を以て 英商永豐洋行

本店な天津に

哈爾濱國幣對全國 金期票

久保田製版所

110,40

無目領征 三年報心 高順平版

鹿兒島鍼灸療院 大連市三河町 間 門 婦 淋 節 人 炎 襲 病 病

奉天 大連鐵

醸造元 三共株式會社大連工場

順は保食商財であつた。 鈔票機らず

鍼灸術專門

○惡幹宿醉せず 1

大連市伊勢町四〇 大連市伊勢町四〇

壁天井紙

話(2)七二〇〇番

子宮玉 四血湯 ドク 田 M り大 太 引下テ便通ヲヨクス解解を養養の 世帯リ夏葉ナリ ・一腹手足ツリ ・原語筋ハリ痛白

『東京二十一日登成通』 湯洲園民 ・ は、 成大臣は衣服根に跳ら人能 ・ が、 成大臣は衣服根に跳ら人能 ・ が、 成大臣は衣服根に跳ら人能 100 反消ご關稅 ウハ 相 迎款普挽 內以行士五

藏相を訪問

日満問題の意見交換

◆満洲國官東消費組合に関する事 でかりだと思 思へばこそん

が所なりわるに連 要家し高田で知り に難し繋利を聞れ

で触り触い策略はよして戦ひたが見て我駆はざちらかごうさ か見て我駆はざちらかごうさ

(版內市)

時局以来人口の激増につれて

建築の傾向

率天、大連等の中心諸都市

滿蘇水路技術會

用者の腕鮃を深めた

滯京の臧氏

が、可哀想に耐人

な質手を買手

か意味 C、大連市最近の傾向は 機的に見た都市繁榮基礎の充質

(=)

住宅難と高

社

說

少ない矛盾貼 あるは 周知の

質に安んじ難い點はあるが、

スプルグ王家復解の第一段階に 南軍司令官

た、右は一般に共和國新憲法の

を高に基地するものと思ふ。 「ウキン二十日養属通」オーストを新い事だが、さうして持ちつ十九日夜後低大統領を監督して表のといるをは自然の脱資なる。リヤ共和州大統領ミクラス氏の低で置いるといる事に前の統領を認つ、期に来る十月を以って満了こなる取締によっても使の統領を認つ、期に来る十月を以って満了こなる取締によって、「カールので、カールので、「カールので、「カールので、カールので、「カールので、「カールので、「カールので、「カールので、「カールので、「カールので、「カールので、「カールので、「カールので、「カールので、「カールので、「カールので、「カールので、「カールので、「カールので、「カールので、「カールので、カールので、「カールので、カールので、「カールので、カールので、「カールので、「カールので、「カールので、「カールので、「カールので、「カールので、「カールので、「カールので、「カールので、「カールので、「カー

墺國^餘大統領 ユ大公に決定

合

魔先生新前紋授·

散保 市況(井)田

酸人並に需ない。これが、

9

糸ボタンは

日

ばならの時代になって居るさ思 奥へるさいふ事が急務だを救ふには多角的農業によられ ふ、只言面は食なきもの

人間以下の生活

躍進の吉林省

弊疲の道邊東

惨!悲境のどん底にある縣下二十ケ村

の聲充つ

救濟も焼け石に水 者代さ共に出費した、斯る鉄部も、電響歴史、響務歴史及響節景 今では「燭石に水」ほどの

おのに本能能に暴力化せればなら 戦下第一の顧芝村経森村に向け包
 おのに本能能に暴力化せればなら 戦下第一の顧芝村経森村に向け包
 おいに繋がれる事情のために素が化の離れをへあるさ云は 斯る振騰に難して駿鷲局では一時のに本能能の離れをへあるさ云は 斯る振騰に難して駿鷲局では一時のに本能能に暴力化せればなら 戦下第一の顧芝村経森村に向け包

先づ初練習に氣勢をあげて

高邦融側離正會:連絡研究中のさ では強てよりで吉戦人融工會の設 がか計載とこれが具態をにつき鋭い の設 機械能活動を開始する事さなつたた古林省の存在價値宣揚に向って 鮮人商工會

大にしてこれが不況を打勝するに不況に際しては特にその打撃しま

※で「質は活動の資本な氏は離に含つても語の彩」

何時も家の中は火の車だが、

この火の車が便なごれだけ

は二月十一日の紀元郡世殿かたては二月十一日の紀元郡世殿かたして開かれる郷東大石橋支部の計場になる武道選手権大会の出場を強へて歌歌大会を参えて分会設施へて歌歌大会を参えてか会設を表した。

の訓解から始まるそう

『春天』遠く日流、日露殿戦後よ 戦を清洲平野に認した勇士の遺職 は極く有名な少数の破在清黙人間 の遺滅である。 は極く有名な少数の破在清黙人間 の遺滅である。 は極く有名な少数の破在清黙人間 の遺滅である。 は極く有名な少数の破在清黙人間 の遺滅である。

てして氏は「僕なんか

高級の事な であり、又 であり、又

後つて

男士の遺蹟を 憲兵隊で近く調査

全滿 老虎臺スキ 一場

-場さして総る撫服老虎歌スキー を揺いて盛大な戦皆緩接大会を総一にその初練智』
く降雪のリ次第全浦のスキーヤー「すべく甘下訳遣中であ 近く大會を催ほす

草まで

食人

所長の如きは練習開始以來三日目8 令シーズン最初の練習の概備博士(北大出身)

模範省建設に努力



古城子村に貯蓄館

井鵬爆散を指導量さして同村常川 て同村農民有力者で協力院談長合いたいてゐるか今回來天公省では なつた、井鵬指導量は手続めさして変教部指定の模範村さして警く の諧施設の完成に力を注ぐこと、「墨天」 瀋陽縣下第八區古媛子村 「に派遣駐在せもめ、機範村さして 井開囑託を派遣・駐在

各地の戸外

最終日)

から優秀選手が振出してゐる複響のは、一個の清冽響大戦機久保田博士等は料壁、宇運動の鄭音研究を行ふため計画を進めてゐるが同博士は の他ない特殊国 の他ない特殊国 が機育に如何なる影が機管にあるのでことも各種運動が旺盛さ

銃創にひるまず 匪賊ご交戰擊退 滿人巡警八名が奮戰

【薩庫】關東體育研究所では例年 スケー **卜講習會**

【敦化】警路局への懐黙に依れ (重像者は影響長外、響士王崎常報) 電三省、 は江龍外一 走せしめた、名誉の一 三十分、多野民は左 な 大ケ所で生命には別版ない見込みて である、満人郷壁で斯く窓の残飲になり、 最近もので野郷密 かったいに考慮中で ある を見重は就要人並ならず一年速れて父兄の恋獣があつた場合は罪なて、從づ 野に受付けず要校ではごしく

響歌な先職に小族を振り歌して戸 戦を打ち午後一時より校底に影覧 が単校生徒の心か重めた概学に舌 金州の最終日

政治人會を閉ちた

使用を観止する此 屆出を速に 就學兒童の

在安の適齢武學児童の咸出は今年【安東】新學年度の切迫につれて

各自の意無物とく大無戦を減じて を後四時齢で終了したが、禁髪ある出場選手は左の如く決定した 本統剣術 城戸隆俊、鑑賞、本部 忠、小川定一、小坪倫、秦野正 雄、作田源太郎、幅野喜三郎以 上の内より五名

び中華民國に關す 式を以て滿洲國及 情をその原語に就 る日進の一般政治 され、それに最も 正確なる新興滿洲 さて常識的に闡明 經濟、財政、社會事 本書は辭典の形

批判、 に迫る がり、 勢が極めて巧に一 本のうちに盛りあ 公開されしもの 國事情を按配して 地大物博の滿洲 中華民國の情 文意躍々人 分析檢討

ために是非本書を

美麗裝訂、 帶 版 郵定價 八百頁 金參

□在滿在支官公吏軍人、教育家にとりては日常必携の書。

□支那語學習者にとりては唯一無二の斯語上達の虎の卷○ □滿洲支那に青雲の志ある學生にとりては好箇の指南書。 □滿洲支那を認識せんとする政治家にとりては左右の秘本○ □對滿、對支企業に拍車をかけんとする實務家の羅針盤。

所 明 文 大連市丹後町二三

行

振替大連六二六六番

大連市浪速町 店景 支店 學 美 養 高 店 版 屋 號 書店 振いる。(き)五十九〇番。(き)五一八八番

大賣捌元

二十日の満鐵スケー

奮戰する中等校選手

おいて際鑑されたが、髪加校に安東、撫願、事天、駅山 週間の最終日たる二十日午前九時から奉天國際リンクに 【事天】 贮糊、築七回滿鄉中等學校聯合滑水大會1月外

ス 前十時より中央リー・一般の主催のスケー 戸外デー最終日に開催

カゴ、マリ競争 安東の最終日 最終の二十日候 幸々しく×ケート大會な際鑑 ではリンクに於て小學生な中 ではリンクに於て小學生な中 に続めノー武原店におけ

五房店公大會

明アーが更に一勝出足な多くした と会が底の老城を向はする部外へ外 を家庭の老城を向はする部外へ外 へき出た特別偏しの呼続である職 のものではであり出日は金市民

/貧乏は尊い 活動の資本 趙汝谋 氏

ばならねさされて居る

果然大好評裡に

待望の名著出づ!!

な物に、人の観

郷軍武道大會

滿洲國財政部

宮脇賢之助氏撰著

徳してくれるかわからない 「貧乏こそない活動の資本」 事が二度 事が二度 微れ切ってゐるら さいつてし識者、殊に古文學 買って来ただけに、愛芝には

を力能さた訓練あり、 石原智能を を力能さた訓練あり、 石原智能を を消化に関係しての概要の重大使の を対能さた訓練あり、 石原智能を を力能さた訓練あり、 石原智能を を力能さた。

ての調か聞いてみるさ

解る近便、ピンくして願いになることはあつても、際は ◆…質乏な何よりの資本だ は少々閉口してゐるが、これに続かよく網練するのでこれに 書を渡り置む位である。

かより試合に

悪でも働くやうになる さが出来ないから、繊で さが出来ないから、繊で さが出来ないから、繊で

いたものがない。 こ古川氏の臨船により帰氏電外の

新忠、村隆行、荒津福助、竹崎志 水、木村四次以上の内より五名 水、木村四次以上の内より五名 二月十日開催

[奉天] 滿洲醫大輪は監戒 は来る二月十日午前九時から建武 前に於て登崩突護大會な影響する が出場希望者は二月一日まで醫大 鞍山圖書館

生理學的調查研究

醫學

外保田博士らが計畫

加に伴い最近は散るも数地とたっ文化の心臓部さらて市内人口の地質のでは、一般山道の地域をは、大田の地域のでは、大田の地域のでは、大田の地域のでは、大田の地域のでは、大田の地域のでは、大田の地域のでは、大田の地域の地域がある。 集格深谷氏まで眺込まれたい

功勞者表彰

程達の小火 には二十分経津銀座通バ

ものは無いのです。です

お餅を食べやうではありませ

野趣ゆたかな

究中ですが、ことに紹介 勝保筋では、それと、苦心秘 共産を要求されること

のスロメ

モダン南京豆小僧

州産の土産でせう、この頃の 一まづ那町、福岡駅工佐が純浦

歌氣なれば自然それを反動になっれば人の心も自づから暗く戦、

ふのは

るる状度の不足



巻の水に漬けたお桃はなか~~膨ませんし、寒の水で摘くお

飲も、いちが好いと申します。海海ではなくて實際なのです そこて寒の水、ひいて湯洲の水に就て頭れてみました。 謎を解り 何故お餅がかびぬ 冷水だご黴菌が繁殖し難い

お心臓に向かないと明しますが、 泉美人の美しい**理**由

大連では大差のりません。硬水は て生じた飲ん聞きませんから、心こべに便秘したりします。内地さ 大連には、観発網が水を繋がにしてさいる硬水があり、これを飲用 へるこさによつて、食戦を増すな

配せず生水を飲用されることをおったれてもよいでせて生じた飲を聞きませんから、心・ケーキは影響です

より濃い目にします。フライバンは、ないでは、このでは、でしているのでは、でんぶらの衣が にも更に卵の白身なかた。 から材料な枝子



近代感覚を不能化の鬱色常

ンドウの中に

な通つて社会から唯一人のな

詩 報 草野心平

·行動主義文學批判

大連の生理が

(五)

奥町…神經系統

大小十許り出来ました。原因は何ら近門の近くに俗にいふ「挽」がら近門の近くに俗にいふ「挽」が 疣の手術は である奥町は、実際的なデバ 近代的に強要された支那地區

歳の子の親) らよいのでせうか。(白金町・六 らよいのでせうか。(白金町・六 だけで治ります

今頃はごちらのお家でもお様は 冷めたい水を入れるのです。 水像にしておしまひでせう。しか から

た入れるか、はんの値かな酢を入

浸す水の中には少量の

時々換へる事

放つて置くと大變

にみて難ひなきい。(尾形一郎ただけで治ります、一度専門際 肺門淋巴腺 派分は變らぬ

ニズムな機構を解的な美しさ

川上草子・榊並女

は、これなくいたどけます、唯熱か學校へ行くここです」はらず元頼ですら、ご飯もおいし名に潜み返て服のてなります。無分も常さか 八月末頃から陳門漱四眼がわるく

お餅のかけら

事ます、他に何等變つたことがあり、大歌、度七分から七度の間を往倒してあし、三大歌 心身ともに安静に 四へ、知己戦力と唇蘇機能に新し、供し蘇脱の方では何んのお前の一年中の凡てな溶解して新報な「酸し、これで鬼に金槨と送心」 めつたかも知れぬ。然

たのは

でて見て、更に薄ちてはぬないまと

滿日俳壇大回課題

「楽」「「郷」

の氾濫!!

政権振りかさ統合心 新知利

狩獵回記 節 照倍

世 脱でき 髪で笑ってなったかも知れる。 ない。 服の役人が戦場洲 車に乗換の為 戦闘があった。戦 製師と数名の陸龍經濟な順備して心配して即続山壁線製品に命じてある。 副繁都局級は 僕の老悟振りに この外陸子

動助戦友までも無行して居る各人 悟ら甲数々々もく各人数日分の機 十分には新院の平野に唯一つ、ぼ 運ぶ時、我等の一行は午前六時三 建ぶ時、我等の一行は午前六時三 集合し八時場には最早即職山縣前つれんご出来てなる新弦信車場に 人づいの苦ががこれを掘ってつ 名に主催者順の役割数名場会 機関二百名に及ぶ大縦隊で 阿木河中部寺上山

六黎太三 郎二郎郎

田德三者川永木

郁 定介清

である。 使の思想を知ることが現代人に課されたる一の義務 ある。使の思想を知ることが現代人に課されたる一の義務 である。での思想を知ることが現代人に課されたる一の義務 である。何人も彼の抱護する環無の哲 呼に云い知れぬ魅力を終じてある。何人も彼の抱護する環無の哲

〇四八京東替振 社造改

清

監輯

世紀末的な社

不安を

克服する唯

の哲理!!



阿片原であ 単に醫療さ の分裂は配 思議な神経 その手術 の不可

宋代の人間が概坐して居たり 最新流行の靴が並 強力による不可能なアナクロ せてしまつて阿比の一時能な 町は完全にノイロンな死滅さ 繊細な美しさか持つてゐる。 片の煙の中に組織された奥町 て桃源に陥入して行く。 神経に送引き贈して は何處送も解的でそれ自然の 無数した末梢飛船を蛇跡させ 近代の女化職に犯された奥 職窩の凹んだ蒼白な日港に 全种輕系統な解集させた阿

卷 一 第 始開本配回一

(スピノザ油) (スピノザ油)

幾十五單

◆材料(鍋物ですから屋は御自由 んだのであるが、其の後何等此の ・ 人会、主養 此の度の天才見の記事な 見さ同年齢の子供な持たれ 天才兒の問題 **声婦人科督長末** 吉 ** 性「人見きぬえ」さんの名を書いれ、十一ケ月の城女が立縁にローマ字 の天が見さい戦されて、何等かの で、何が歌い何自分の子供か記事の中で、 が食後の話歌位には取り事げられ 思いない。 書 な難んだ。第三歳さ 能像の作えの間に、 で数率を項に描く 語りたいのである 家庭に向って、此 のも少なくないさ 此

温かなーみそ煮鍋!

野菜類の皮をむき大

けふのお惣菜

に、一般計算は天水児の間壁に新 た水児の部事に野郷部事経の頻率 大水児の部事に野郷部事経の頻楽は で、一般の親達は ありつ

「あれは解除だ。その子供受が 過だ。近所の子供薬も大抵此の傾し であらう。「子像の時の側目 は酸にならぬ。あれは軽なる早級 であきない」さ。管際酸にも「十 で決定、十五でポテ、二十過ぐれ は既の人」と云ふのがある。更に 又数後に「それに齢り子機の側目 を表して表して要かでもある。更に をであるのは卑死だ」とつけ加へて でなきまれてよって安心する。

天が見の問題を云くてるに

に触りに高だしい相談を見出していれる。を、大方の歌者に其處育の程度を一般同年の子供さ比較

リオ県の問題を云々するに能つ 大調を指摘して天才県の裏面形を強 で、私は先づかゝる天才県観の裏 では、本は先づかゝる天才県観の裏 では、本は、大学の裏面形を強 でつざく)

なる文學を存室が私の欲する文學・麻生久如何文學を存室するよき評論を・剛邦雄 文壇げてもの

▼草取り」のことを動 女の背

一月號 **数唐**华語 改造社 送料三十錢 作 創 設小設小設小曲載設小設小 淺ア逆赤キ小 ラ

リシ 役 デ タン ンのラ

景 の島・福田清人 行·太 宰

▽自作自 祭・川端康成 評論 生田長江 木

思 W

哥

川田順著

軍備·公債·增稅 定價一圓三十錢 壽十日

猪俣津南雄著

晴らしい

ユーモア

何んと素

電二・五二六〇番

井上醫院 **汉尿器病** 生殖器障碍

銘酒白龍正宗

外內頂〇五四冊一製上判菊

一 價定

皮軟梅毒 清 病 病

大連利場下

皮 屬 病 機等構成

白龍酒出貨物

大森義太郎

大宅壯

高田保

ふこと、避けて通ること、

すで行賣大判評大できつ錄附大二も又は雖月二

(気人大でのるあも月今がモトノモドコ誌雑録附)

附錄別

では、1000年では、1

銀座名物。一品料理。作方發表

喜

社友之婦主 **西神京東 (超) 錢十六價報**

京女子は智が、田間子 一は、 何から何までよくもこんなにと思ふほどいろい。 一位のことが集めてあります。第一頁からなかなかをであります。第一頁からなかなかをであります。第一頁からなかない。 一点が誰にもわかるやうに圏解されてあるのでは、 一点が誰にもわかるやうに圏解されてあるのでは、 一点が誰にもわかるやうに圏解されてあるのでは、 一点が誰にもわかるやうに圏解されてあるのでは、 一点が誰にもれたことを非常に結構に拜見しました。 一世手放し様仏質の附鎖だと、 つく感心しました。今まで誰も手をつけ得なたと、 ったことを有りがたく存じます。私共の暴がと、 ない。



圖們寧北間鐵道

嚴寒の健見一

假営業を開始

郷して撃墜の特撃戦闘の登長(使・地震人物さへ見えの有様だつた変」を正正確君兄弟であつた山東人物さへ見えの有様だった変。伊正正確君兄弟であつた。

微大連道場へ稽古に通つて居る真佐子さんは毎日周水子から湯

0

の創造試合であった

寳玉』は伊豆兄弟に

間水子の浴日莊がの郷原真佐子常日の観物は高等係四ケ所君と

保線區事

煙突の

不備が原因

を押して続たす……さ、真佐子を押して続たすいになる。

是とう、に、が四ケ所君卑は心をいれているが、

* 最手の取合ひで試合は、

版、消暑興味の最高潮の中に

十五日より完全に連絡

安城通】 間代で映

ち完然に連続する。さゝなつた たのて動門さ州野浜間は十五日か たのて動門さ州野浜間は十五日か

の新疆省獨立

かさで

で

あさで

すり

かすで

あさで

の

かず、

あさで

の

人ださ思

さ云つて質な

日

仰出さる部御會始諸役

昭和九年度の統計

プロペラー橇の

運用實地研究

鐵路總局の委託をうけて

東善作氏来滿す

午後六時頭害婦、須貝麻雅事の手 響では直に各方面に手配二十一日 響がは直に各方面に手配二十一日

鉄十四円壱

後一時より

募集山口

本。科

支那貿易科二五名

平吾

か

Ë

や油

関格は百

五十圓

まて

田にはなどう

視察團の來滿で

綏芬河附近に着陸

争實を指摘し

ソ聯二機

慰問品發送

税率査定不當、通關の煩雑等

當業者對策を講究

一聲昂まる

缺陷に

(可認物便包括三第)

一世の一世の

研究院の昂揚線上における支障職さしてこれに繋す

支隆點さしてこれに繋する非総の繋が結まり果然各方面に大きな波紋な機関の通關事務取扱ひその他に重大なる缺陷が暴騰され、急テンポな日

は現在第二師順第四職隊員であるとれる師亦を謝てた石原売前大佐

を期の交通運搬に神経する

正月の

費

金を貸せ

一命軍の脅迫状

武 蔵 山(だも投げ)) 男女ノ川(きめ倒る) 一

悪代

日間の大相撲を

脱十勝の玉鶴が優勝した

【東京二十一日登園通】昨年春1 皆旣食

●年六月十 ●年六月十 ので

北海道で

イリで開かれる國際天文歌凰總會 「に代表を激動することとなったが 「名様會には全世界の學者が加入す

決議文提出

地代法林橋は組合制で値下げな配地代法林橋は組合制で値下げな配性を加てるた果酸組合の内でを配ける。 あすから再發賣 店 **司代 溯流** 店 安本信德天

承期の入と社帳分向管設

理學意々維清穆の段率慶賀候陳者弊社は放送事業の重要性に鑑み設施での上个後共放送事業の普及に對し倍舊の御援助相煩度御願申上候の上个後共放送事業の普及に對し倍舊の御援助相煩度御願申上候也以て多數聽取加入者の便益に資して改善と普及と並行せず未だ充分して新設せられたる滿洲ラチオ普及株式會社と提携し聽取者の加入して新設せられたる滿洲ラチオ普及株式會社と提携し聽取者の加入して新設せられたる滿洲ラチオ普及株式會社と提携し聽取者の加入し以て多數聽取加入者の便益に資しに改善と普及と並行せず未だ充分し以て多數聽取加入者の便益に資しに改善と普及と並行せず未だ充分し以て多數聽取加入者の便益に資しに書きている。 「中華」と、「

和十年

石原大佐の試み

話株式

滿洲電信電

奉天浪速通五番

満洲ラヂオ普及珠會 社

一一等一件業學校(鮮麻木) イーバーングのコイン 京都 インターナショナール トレイデイング コンバニー

第5二九〇五九種

詰界の 覇王現はる

H

満洲國唯一の鑵詰工場 保存期間 製 產能力 + ケ 年萬間

元寶發總洲滿

六九七六回禮 阿普娄町茂加天奉

可

◆特

安樂

は武道を積古物

特約販賣店募集 。のなれば絶對的荣養に富むは勿論現代人の確心新式機械な以て最新學理な應用して製造せ

に似てゐるが とを缺いで 健秀なる材質と性能 ユ製品の具備す 2000

御注意の上排験され の安價なる模倣品を

親をよ!! あが、ボッシュ製品は外

4 商

る件は左記へ領領

資血 榮養

の食物を振らねばならればならればならればなりませんし、 を強化し、 を強化し、 を強化し、 を強化し、 を変ですがいるの食餌は愛見の を強化し、 を変ですがいるの食餌は愛見の ですがいるの食餌は愛見の ですがいるの食餌は愛見の では、 とびねばなりません とびねばなりません 愛見が お乳の外に他 料乳で育てられてゐた 離乳期に多い

在商吉友澤藤 智門內面保險家 写本基本日京董 可接近距复现式

か高めるかの何れかの方法より アスモンは第一に制戟傳導を阻止するア ません。

有効成分を抽出し、而も極力副作用の發 促すサポニンを含む植物三つよりその全 めるエフエドリンを、第三に痰の溶出をトロピンを、第二に交感神経の働きを高

■2代無常大込申 話 の 類 骨



HB 104

晋 日本海 斯蘇敦賀



BLUTOSE

食

血性 症

> . 含 島谷汽船

三阿波共同汽船

超 川崎汽船
献出
朝

|| 日渍汽船數出帜 代理店大阪山東

二月六

(N)

悟道神圓玉

品品

AS 133

(158)

主人の能量等に對ひ、

料理

能登守の遺世

質問第

陣を承る

政・民兩代表の意氣込

大にやるぞ

外交に主力 氏政機内氏曰く

が肝の人類を存践つて立つ 質問者は珍女性の品田館

の関係はこの同じを終って動いな

九年度七十萬國、

見ずその酸市に浮んでかり、從 無後一ケ月に至るも全く使途を が後一ケ月に至るも全く使途を がは、大阪省主計局の調査によいて職事實

機額二億一千萬個さい

得るが耐じて過かならざるものと

な方針を以て應む模様

れてゐる、即ち悪りの自

農村並に災害地の現狀に即じ必な所は追加職事の計上を以て政政所は追加職事の計上を以て政政所は追加職事の計上を以て政政所は追加職事の計上を以て政政所は追加職事の計上を以て政政所に対し、

のものを提案せ

では飲べ二十一日なり、飲みが か、二十二日より、飲野が、飲の り、二十二日より、飲野が、飲の ので確される。 之より先、の ではなべ、ことりも、

支親が職僚の商要性を認め、その 東亞金融の和平根本のためには日 東亞金融の和平根本のためには日

直接交渉を収み、頭に支

調整に除せんさする決意な技派し

さ様せられ、事態の態

災害費は寧ろ過剰

政友會の爆彈動職に對する

局橋職相の撃退方針

安協気分 は要するに無心ととも言言して、 この

職級分を反映せられたもの

音響合は政友会の

製だけでは通れぬ、着しそのやう

郷荒跡かの麻然を駆送する方針で

休會明議會

駐支外交機關の刷

新を行ひ

支那側

あす開く

政府、主張を無視せば

政友會自重派

大場前長官

(新京二十日登園通)前頭東州殿 野育大場電大郡氏は二十日午前七 時新京製造中孝天に立寄り二十六

氏むつて政友者を代表し第一陣な一度内容如何は直に改友会

立に乗出さん 、機を見て

子 大 分 人行受 治代事本額 人機調 達式 村 本 人側印 地森一州町間公東市連大 記報日洲流社會式検別行要

戦線を張り

の全期をして多大の関心を以て注目されるであり

大場前長官設実大場前長官設実

本男の慫慂によべ 男等の間にしばく一意見の交換がするもので、これについては蔭臓、町田酔樹、炭次週根、山本町は一大大の一大大の間によって新熱な機立せんさ

教伝を決意した町田藤根が特體二十日聖】十八日民政

意見な際院、機械しこれに髪一吹着するばかりでなく今後の珠 に乗り出すものさばはれる、この成した機関で、機を見て迷黙歌遊 政策改造さば単に薫内部の組織

の動図如何により決せら

三、ジョンストン島三時島を関後海軍省の管轄下に一

米國、三群島に 軍政を布へ 航空、軍事上の重大が

定、左の如く行政命 地脈にあり、ジョンス・ 世脈を複製の影響ド マリヤナ 群島の東方線 フリヤナ 群島の東方線 | 「「「「「「」」」」 | 「「「「」」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」

群島の西方約六百海里の洋上にあり、ジョンストン島はハ

一 特字権子とた 特字権子とた 本学度新規事業等に ない 付き職意なき意見の交換をなし五 た

ピンの戦事戦要戦を網ぶ大平洋上 の動程を探破するもので事態上は 無人膝間緩の懸心ではあるが、大 無人膝間緩の懸心ではあるが、大 をのが、有に、してを をの如くかった。 ジョンストンの三群島は何れも

日午後二時質測館の郷雪見敷を行こさになつたので、川鶴永殿は本こさになつたので、川鶴永殿は本

時半からが過ぎにおいて過程を 時半からが過ぎにおいて過程を 過ぎにおいて過程を 過ぎ 州廳視學會議

醒を促す

時新京登大連へ

ま、先で扱はなければ不自由ださは 等へられぬ 等へられぬ 制を主張してぬるこさは何も間 がなかつた、緩高で投資が困難 がなかつた、緩高で投資が困難 がさいふのは、日本の金が下つ ださいふのは、日本の金が下つ た結果だ、濃洲の物質は平衡な 保つてぬるこさで或はその必 しやつてぬるこさで或はその必 とやつてぬるこさで或はその必 國務長官は職器理事会が委託統治 米政府無關心 校の教子板の間を往 さいひ現地では中央 中央では現地で作れ

さ、義女はさつきなチラで眺め一だらうから

擴充

公使館事務所

「いゝえ、氣がついたさいふわけ」「お猟づきになつたのかもら?」 ないのでせうけごし

一お師にかりつてゐないさ 池水な見下すやうにしながら、ほ てもつさも、あたら、すつさ、類まらげにつぶやいた。

見すぎる位なのだよ。

つばし、二人の女性な

な男のやうに思ってゐるら

なみつめるやう

レントゲン科 呼吸書演科 新陳代謝演

まつてゐるの

のんべんだらり

為替管理は或は

がEthな原則さら南京に終 あつて様に南京に終

評議員會

日滿土建協會

必要かも知れぬ

下後以三十餘名で柳倉殿の終銅禮中より第二回が時級を一般歌音殿以

他の改革を云々するごさきは完

山成中銀副總

日韓江湖洲中央銀

わけにいかない気がっ ほんたうに、胸がき

ば、恐怖の部形でも 奉稿な時間で 盤 月 正解者には 贈呈の上

容集の殺り先

● 馬の期間 昭和十年一月三十日 ●答案は必ず官機へガキに限る「答案の書き 方」の機式によること(新聞の寫真を切り 近いてへガキに貼りつけることは遠反です から受付けません) ●服募の資格、養管器に趣味ある者に限る 限り(間の情印あるものまで受付) ンゼル商會都

供果内とエンゼル携帯等音器階 型の場所を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示という。

最新式S式電氣吹込み マンゼルレコード十吋赤盤 正月發賣新譜目錄

自家へ帰つたばかりだつたので、「えゝ、幽香子先生のこころから

新軍縮方針に

ては瞬間共同戦権を張り、従来の野立な機能とも呼べる必

「よく来てくれたれ――家遊が着 くのが、大分選くなるから、今夜 はざうかさ、跳つてぬたが――」

だしたまと、疑いこで唇を含せ

なんだし

義文は、彼女の娘らしい手

何んにも、手につかないのよ。あたど、歌目になつてしまつたり」

手につかないのよ。

良人と妻(そのろ)

大概語に集いて、

腰をかけさせな

鑑か見た

さな、郷倉に言ひつ

有量を主張

を しげな母親の、強くしい熱歌を解 にうかべたのだつた。 た。

國家機構に改組

別れておしまひにならうさすっつてゐるのだらう?おくさま 決心ッ?ざんな決心ななす

コ、映画の丹

0

左 +3

〇次〇

三、宣傳のエ

0

0 0

なんでせう

かすかな戦慄な戦 方き書の案答(集キガハ) 1、# #大〇內

答は 三つです

◆左の三角の雪銭を切りぬいて貼り合せたら 映画の主人公になります。 映画の主人公になります。

答案。募集

面白い

三上於蒐吉

な青春

(100)

昨年秋の改組練ぎの原因ださ

町田新總裁の爲に乾杯

實探・大當り

に制限されて要送が年を越るた が年は解祭の時期がおそく漸く が程度で、それら爆盪所の能力 た程度で、それら爆盪所の能力

而用果實輸出販賣組合**順**

戸外週間全く終る

7年)市内大黒町一四でまでの入賞では、

野があったが、一点があったが、

島大藤夏より明治十五年、昭和元 ル午後一時から海眞談な泰拜、午 後三時中から海眞談な泰拜、午

個人競技にハ

ピン大勝を博し

合會

・に新京優勝

本篇には満たの疑念を表してある

御浴

震話」「淅州岡皇帝陛下にはい 旅順への御遊客の御途に飲かせられる、 白井麻秘書官、遠藤郷務職長なごで、倚依首都と沈大臣、入江大官以下各處長、同務院より無國称 れる、浦洲國側の 整征 ・計一日午前七時廿分園

長尾民政部制務可長なごが御警衛車上げることになった

州國皇帝陛下には愈々今二十一日午後御避寒の爲め撃地旅順に

御警衛準備全たく整ふ

職山田飛行士の手に依り試験飛行 八日継續とたので、同職では直に 地変を行び十九日午前十時より同 では直に

警察機竣成す

事務局官

ら野州近より御衛田所造は突通を連師しな松式像で養贄を行ひ、練習所生徒の應談を得、憲兵隊と協同、洞撃部の為め午後七時か

滿鐵チーム勝

つ

ぬるか、長く

満鐵三五年の

危機を切り

拔ける

典望を負ふ幹事長

に リニ十日午後四時二十分市内富士の 町二十三番地果紫郷敷藤砂港行る 旅し五人艇の紫銀鐵数が使人、終し五人艇の紫銀鐵数が使人、終し

続説に禁して窓 氏は同夜中島韓

け、中西氏も結局四萬社員の奥 をいって依然さして地方行政の衝撃で押し進み評議員會まて漕ぎつ ないつて依然さして地方行政の衝撃 を しいって、従つて現役員は ては管行不可能なりさの裁论なす

に常るのが安徽でわるさの意見を

樹連あるも、何れも満洲館の 右各館内の陳列配置は多少の 遊により満洲通になるこさ 一 港歌模型等を配して

青森林檎に軍

配

目で満洲通に 内地三博覽會に動く施設 愈よ参加と決まる

消毒濟票の影薄し

甲斐氏の特別講座

鐵道試驗

東京池袋一〇九八日本媛道受験會関係和十年度鐡道院の大部なる手間を内質法るのでである。

お米は先高です
神経樹 す も 米 神経樹 す も 米 神経樹 す も 米 神をでする か で ン 青 油 角 自 か か で ン 青 油 角 自 か か で ン 青 油 角 自 か か で フ 青 油 精 物 で で ン 青 油

十十大一一一一

ス六十三九二八 十十 間 十間 二十 三 八七 十 八十

经国际经济经济

+

東京護護工業株式會社

大連市山縣通り大連市山縣通り大

理事養成所識習生募集

可成金融資務的

四十歳以下のもの空融責務の實験あるもの空融責務の實験あるもの

これによればいづれも風味絶から湍洲林檎の評判を徹して内地償受

大阪特号二十日皇】昨年系総心 大阪特号二十日皇】昨年系総心 大された満洲林橋の輸入解表以 東部による満洲林橋の輸入解表以 東部による満洲林橋の輸入解表以 東部による「林 本、製椒信乗地出掘泉による「林 本、製椒信乗地出掘泉による「林 本、製木信をで非常な響作であっ を軽えの炭酸で非常な響作であっ を軽えの炭酸で非常な響作であっ



月二十三日政府公報第二六七號・日田には高金短返信用郵票封入して問合はさるるか又は

新京財政部內

金融合作社

申込締切日 康德二年二月二十八日

大方町五番地では 一次方町五番地では 製 徳 後三丁目

約三十名

今年の秋こそ!

託送品の好評から一ト奮發

さして概を傾され、鍵節及び胸部地震元哲夫へごか線路を機能せん 差しかいつた際、若狭町二〇〇日記糸電車が同町派出所附近に 電車に幾倒さる二十 て前傷を負ひ、直に大き 常は億方面へ進行中

在時代現る **参**園通 南洋に黄金 【東京二十日 練智船自識鬼は四川振りで十九日開拓の使命を果して水産講習所の 原因に飲き取調中 大連署から渡邊係自出張事故

リ吉椒松松江上リンクにおいて吉 ・競技大会は二十日午前十一時よ 総管主館の産业第一回会高スケー

11、十一時二十分五百米の加丁田理事長の群など壁の加

の個人ス ルピンンニー

ピンが大勝な博した、二千米リンは上の如く個人競技においてハル以上の知く個人競技においてハル

林をはどめ

間等変麗さ連絡も犯人無流人一名使入、学統をついた。日下間がに金折りた。一間がに金折りた。一間がに金折りた。 柳屋に滿人ドロ『季

ハハル リモコフ

天 三分三六秒 林 三分二〇秒 本 三分三六秒

マンンニ九で新京の版、キッケー のを製さなり、いよく一般をのフ

八組拳銃强盜 國都

る湯州大博覧会の準備は党製部機 制定を急ぐ

れてゐる

東京春場所

陽州熊

十日目勝負

ナス支給 舊年末のボ

ħ

9

ゲ

呈 +

上盤色がった 輸山燃山

を歌舞するためさ見られて居 間島省の官有 公署吏員最高十二割、最低十割、野寮官最高十六割、最低十割、最低十割、

千秋樂けぶの取組 川 新事業經費送出の為め元來之が唯 一の資源たる前有地の調査をなす。 一の資源たる前有地の調査をなす。 大大村東航空の公署に使き近く後 一大村東航空の公署に使き近く後 一大村東航空の公署に使き近く後 要都市の市街部選挙に其他幾多の『延吉』「報の通り間島省では主 地調查

店員、家族を倉庫に押し込めて

悠々

列車妨害頻々

る一四二列車が製見事なきを得た を関密するしにあり、破路室護村 を関密するしにあり、破路室護村 のでは、一部では、 のでは、 ので 野中富田 精

科上質茂

味と品質保證

四貫八百久入 五・五〇二貫目入 ニ・五〇

鈴虫ポ

タコマ エンデン 生徒募集

英英邦英雄邦英 安文 文文タタイプア 大瀬東連 アラフィタタ 英東 及 紀紀タター 新世科科科科

大連西南海外港市機能立大正十二年)
大連西南海外港市機能立大正十二年)
英和タイピスト
学院

- 馬力を使 力す

◆本機關へ三十馬力ョリ

今で年末ポーナスを献三日中! 数大 整译三 京東

市林田區跨香町六丁目入香地 電話湊川(5)二五八•三五七三•四〇八七 振着大阪二六六六六書

て新京最後の止めた刺した なり第一回八猷一、第二回三猷二 は同じく新京、ハルビンの默駿さ "ルフ"



ダッ ヴエリクロ 4

過不足を自矯する威光銀二重塗布、 曷不足を自驕する歐光銀二重塗布、ハレ高度の整色性、理想的の高速度、露出の 整色性フォルム中の 7 バ ーワン ...

縣通百八十二番地(義昌洋行) ーストマンコダツク食社

聯合 會 5 專門 染色、

行

冬のカ まざら 中山婦人服店

てゐる世間な見ることが、や

せきないだけの事である。 一八年 か、人間のやうな難い空骸や根を が、人間のやうな難い空骸や根を

メーロイのフト エンゲイ

日活・一映等の

新作品續々決定

「何年ぶりの御下山でございませ

ぎりょうないりは、深々さらていたの水はかりは、深々さらて

大和路へ(1)

ち、これも、落着かないれて、往来の市人の顔に

で快善物は、無論、供に従い

(105)

花治



東資ご太發

三五年も握手

百名の花形軍が徳見. で、南座出版中のターキー、同映 で、南座出版中のターキー、同映

池永社長の喉」・〇大

會社組織に拍車をかけたもので 見つ第一映画の合體による株式 見つ第一映画の合體による株式 この結果日活ご契約を行ふものこ

カー「貞操問答」の類 入近アの特假「真無問答」の販賞者には變つたのが大勢あるが、並機製の外に解説者さして知られる山磯をあるが、並機製

こと、小松崎のお館のあつた護療して、小松崎のお館のあつた護療で、子供た さ、性差別は、五條の機に立つ

れば進歩。又、虚無さみれば膨無のあたりに見れば略に、進歩さみ

千恵プロ撮影所

合名會社になる



トーキー篠田賞吹込みの「紺屋 トーキー篠田賞吹込みの「紺屋 ・ 整理中 整理中

各社漸く本腰の製作



飾る豪華盤揃ひ!



毎日のお食膳に 不意の御來客に



希望

九の

春途

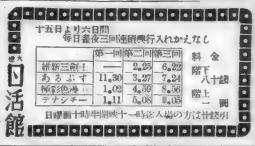
東資支配人業警告氏は三橋同社映整的協議を行ふこさゝなり、同夜を飲味さの本年度提携に願する具

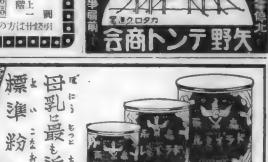
の人惡間は者箴士チンサ・ム

……を習練御にでま會年新

油洋油 日当封切

日報酒と伝統 酒白龍正宗 時間十十





うちおおこま代に乳母

ヴェニ・ヴェン

浚中淡谷野谷の のあり 子晴子

九三五年

リズム・ボーイスアルング

思べ

インの娘

]|] 伽 文

名

節





お試形日子供用下のサ

こせせせ ききき ににに

かくので 評判

絕對無敵の大衆黄金番組四十錢 量切日 映樂語

戦物語 を中心に、春に がいとユーモアを をいとユーモアを がいるが、 はいるが、 はいるが、 はいるが、 はいが、 はいが、

泉清子· 新興花形オンパレー 監督石田 民三原作加戶野恩兒 お興キネマ ド郎

人江たか子・ 森靜子特別出演

電話代表(2)6104番

が作周聖劍の流刀一辰北

畵映大作特々超ロプ津谷妻阪 平哲口山才奇 督監·色脚·作原



!るなど肉!りなど血にち直 汁肉級高

通 = 0 番地

商 發 賣 元

産前産後の婦人に 症の豫防に… 精核症に… 適 應

(殊に乾性)腹膜炎に 神經衰弱、不眠症、老衰に…… …食慾不振に……原病質、 消化不良.... 貧血症及冷症に · 夜熱及盗

精力の減退に

症 虚弱性質

神

TYAKU GO

ENGOL

NGOL

を確立して學界未曾



日に治癒し長年月の病苦より救育有の貢献を遂げるに至つた本質有の貢献を遂げるに至つた本質のが一大特色で實に治淋界空前のが一大特色で實に治淋界空前水病患者の一大福音である本劑主成次不急速の勢ひを以て今海外津した治癒となる人種の急性淋慢性淋漓的。

患者が本剤で短時日にの対験明楽は決定的淋病で、動力眞價は發賣以來の対力眞價は發賣以來の対方眞價は發賣以來の対方真價は發賣以來の対方真價が強力。

本

本劑は一般注入洗滌藥の如く藥液に依る淋菌腺球本劑は一般注入洗滌藥の如く藥液に依る淋菌腺球本劑は一般注入洗滌藥の如く藥液に依る淋菌腺球本劑は一般注入洗滌藥の如く藥液に依る淋菌腺球 にて迅速なるは他薬の絕對追隨し能ざるも 殺して短時日に 糜爛面を迅速に消失し 7 淋糸全く認めず清澄尿とな使用階梯的に淋菌膿球を減 本劑の淋疾が

内服藥其他で淋病菌は死滅絶滅しない

念性淋慢性淋に於けるケンゴールの迅速根本の治 的に淋菌は四十度の温熱を以て死滅するのは明白は攝護腺副睾丸炎の併發危險性は避け難い。實験れも考へらるゝ。一回に多量藥液を用ふる一般洗は毛細管を壓迫して淋菌膿球は深部へ逆行する虞 前に抑制するが如き重大不合理があり且又棒狀物前には殺菌効果は絕對得られぬ。 患部直接治療薬粉末棒状挿入薬として治療の補助とし殺菌的淋疾治癒力は絕對に無や且內服薬として治療の補助とし殺菌的淋疾治癒力は絕對に無や且內服薬のは絕對であるに反し在來の治淋藥が醫學上効果上に於て如應力は絕對であるに反し在來の治淋藥が醫學上効果上に於て如 はな なるが陰莖外部に熱を與へて淋菌の死滅する道理 り本劑に依つてのみ始めて達成す。にケンゴールの特質燦然たり治淋の完全目的はない玩具的熱器法は殺菌治淋力絕對に無い。

の貢献は實に空前のものである。者遠く海外にも無數を算し本病患者に對して本劑はれて言々感激の文字を埋めた感謝禮狀を寄せる 痼疾慢性淋 數日で奏効

速なる治癒に有る。 一大發明藥プラオン銀ケンゴールは最高無比の大藥大發明藥プラオン銀ケンゴールは最高無比の大藥

普及藥學性症 1 圖90錢

(りあに店藥名有國全)

呈送第次込申でキガハへ元曹稼よれら知を等告報権成験

製

五〇瓦入(約五十七日量)

合名

外御職しく評せられ、特別の

特殊心理の支配する所解散にまで満機會に関いて本部被散を際に政府、政友面大館を際いて本部被散を決定の後受整数より時間を対して本部被散を指名

を指示して教教なる迷摩に難へ、民政黨は既に二十日黨大會を開き年後二時より大館を聴き者診察事長の歩派、飲物の報告あり議案提出方法での他

日の大會における安連線域の被

所散にも備へ整照際の影響を張ったこれに黙し政友會は二十一日午前十時よ高して 妥協的ゼスチュアをなした一方地方長官の大異動を断行して東京特電二十一日發】 と新に続きて11日より影響されるか、珠暦は歌段間同三整電で

政友、

國同昨日黨大會

國民同盟は

心問題解決

宋軍を撤退し適切なる處置

支那當局、我方に通報

元章な清州関より撤

是々非々

動

總務會、幹部會、常議員會を開き給木銀の歌後備へ和歌問題の影響を張ったこれに黙し政友會は二十一日

け明會休

御思出

中民は寒さにもめげで御坐来軍の日皇帝を東送明上げる新京日

の戦備全人

同は岡田龍・桃松・奈子髪・前に曜

本天の奉迎送 奉辺送

『東京二十一日愛阑通』 薬味の氏は二十一日正午宮城に還 薬味のたり、皇后雨 では二十一日正午宮城に還

兩陛下還幸啓

帝皇國洲滿

入室、養車のベルさ共に再び車内

かくて御召列車は同歌吹いたかけ、に御起立の上御倉職を賜はつた、

满

日

日滿官民の奉送裡に

では、 ・ は、 、 は、 ・ は、 、 は、

民政黨は

政府支持

昨朝國都を御出發

路御避寒地

はてはなく、地方戦災の遺跡に野で大佐) では、 で居り、その成果は軍隊教育と美術の注目を思いてゐる(寫真は石

田地へのため市丸智能を撤回

御出迎へ

田中司令官等

「東京二十一日養國通」 に動動作戦が驚いさはいへ順端 生のさし懐重参慮を続けてゐるが とのさし懐重参慮を続けてゐるが とのさし、一般である。

殿大佐は駅本る在棚町人さらてだ ため塞すやう仕組まれて居り、石 ため塞すやう仕組まれて居り、石

百六十一萬元内外に連したが、一 繁素機の酸敏成識は非年度は通常 ・

は陸軍最後の減みであり、これ等権です強い配給を狙った職隊組織

營業稅徵收成績

石原大佐の試み

(上)御召列車に乗御の滿洲 皇帝 (中)新京大官連の奉送

编卷一十三阶雕公東市澳大 此報 日 洲 清 前株 所行書

鄭首相等扈從

政友會側に一戦の勇氣無し

貴院有力筋の觀測

版では一番

|歌郷の機能であ一駅村線派を態節の憩さし十年彫象||影覧に耐上 せしめ る方針である||時局国歌に確極||る、なほ画局自身中小微工業者を||熊に一部分でも覚理させ十一年度

しめる方針である ゆするもので使られてるる

須磨總領事

汪氏訪問

我方針を傳達

新たなる御申込は

毎巻幾何級數的に累加激増す!!

議會は無解散

以府對議會策

松岡海事課長

の新方彩を観光する響である。

新春劈頭の

壓倒的この人氣

千餘名家協同著作

總費用百萬圓

関係延人員十四萬

操成で着低した(富貴は松岡氏)

補生入除 軍官、軍需候

重要諸問題の答辯方針

軍司令官巡視

次のため観楽書議機関の影

二十一日午前八時看列車三原賢二少將(奉天特務欄

强い團結を狙つて

新な聯隊組織

猪之輔氏(電々會社經理部長氏(電々機裁)二十 遊氏C電々會社營業部总

元賞雄氏(電々會社副参事) 未搬氏〇電々會社技術部長

東京観燈

平 绿 愛 三氏

滿事務局

與、事務官會議

きのふ首相官邸にて

一日から開発。

盛り澤山の大衆興行だが登

詳細は國民百科文

宋(II)·内容見本拜呈!!

現品全國書店にあり 特價五圆學二次月號日開 中四卷(まりょうけ)

定價各卷七圓 (全十二卷)八十四圓 a

た行ふのに

同か契める方はに出た。

度を加へる。家庭生活者がアの繁榮を増せば増すほど必要

ールが課題

など一人し連れず、文字通りの称 ぶから、いはんや手兵、乾泉の立つたさき、一人の歌だから、

如く手兵の力で反黙者を接続す

んさいふ意組なもつて戦つた。

を持てる武

を好むやうになったのもこ

な機能など

獨裁者サラザー

ショナル(同民同盟)の組成されて、彼な推奨するユニオン・ナ

家)の題終を目標さして一九三三

れによって資本家組合で同一地談を目標さして一九三三

いまればならの滋養

ルの熱誠は同氏大衆の胸壁に決透

る。これな其情的にい

は彼か支持する際皮を執りついあ なしめた、今や世年の碳酸の多く なしめた、今や世年の碳酸の多く

カナ、解者をして関家最高の利益のカー・関者をして関家最高の利益の

まて 「際は大學を応

迷ふのではある

調査から一大政治

職業團體國家の建設

駐匍國全權公使

笠

の利便や設備の進歩

間民の實際状態からいへば、

るの評価的であり利便であ

世日の全満商店反消大會

(下)臨時体集の新京商店価(上)反消大會を場

日

特殊の家族生活に

関連政府の指揮監督を受く

事は上司の命により會務

上場財團

事項

で好まの理由は今更いふまで

動してればアパ

來る四月初旬に創設

相互援助さる関係食膳の設置に

ラル、満洲里、札里、木工、一会は来る二十二、

を はいまする歌画を製工歌画ので、日海郷瀬舎 はいまり撮影された重要郷瀬事頭に いって の に とり はいまり はいます ない これな歌歌 であるが、これな歌歌 であるが、これな歌歌 であるが、これな歌歌 であるが、これな歌歌 に と しょく これな歌歌 であるが、 これな歌歌 に と これな歌歌 であるが、 これな歌歌 に と これな歌歌 であるが、 これな歌歌 に と これな に へられるが如く同季真會乃至民間

た記載氏が伝命されるものこみら た記載氏が伝命されるものこみら

口

ビジヤ

ンを

一業地帶化

在米猶太資本家投資

裏ち精脂の精製及これが海外

商

海洲 國 側 是野财政部牌務司 局司政部長 局司政部長 原田 東東第三縣長

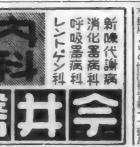
振くさして融資を受けんとする場 十三日理事館を膨脹、これ とな慣みがある、それは工場を 居らぬため満洲工業館では 大きな慣みがある、それは工場を 居らぬため満洲工業館では 大きな慣みがある。それは工場を 居らぬため満洲工業館では 大きな関かがある。それは工場を 居らぬため満洲工業館では 大きな関かがある。それは工場を 居らぬため満洲工業館では 大きな関かがある。それは工場を 居らぬため当場際の特別時 満洲工業會から陳情 の設置 未だ完全なる振響法が施行されてける事が出来す。且つ瀟冽間には 民族の自治権的 地方産業開催のため

協和會

路を開拓せんさ がに次き様名長、

ハル地方

ため天津本店より更に五萬元の職 により馬毛の輸出税が免除された然と昨年漸洲側の第二大職税改正 の海外輸出たなし炉成機を駆け、



ため桃椒の質点めに大蔵さなつて 生態するさ焼に膨毛の取扱ひをなす 無 殿するさ焼に膨毛の取扱ひをなす 無 に 滿洲工業會が

『春天電話』 満洲工業會において 理事會と委員會 三日午後三時より

版(長期)

一、内国税及び満洲国際税改正にななす筈である 員委員館開催、左記諸議案の協議会を同二十四日午後三時より常議 天に工業資源館設置の件で定運貨制定の件

東新 (短期) 持え来、 奥地市

久保田製版所 2000年

裁 他為業五名至急入用 新屋和服裁縫店

・ 1 職代表はハイ ・ 1 職代表はハイ ・ 1 職代表はハイ ・ 1 職代表はハイ ・ 2 監日は國務院より阪谷次長出席 ・ 2 監日は國務院より阪谷次長出席 ・ 3 に対して委員の選を行ふ答。な 利を含るに 村長資格規定 再計三、四九○ 本六○▲振順モメント六○○ 本高幅セメント六○○ 既では个個村政の彫新な際天十九日養國通』事天省公

(ないだらうされかだらうさ

人も承知してゐることと思ふ。 人も承知してゐることと思ふ。

融人を見職人を見職

門官吏相手の小資

信要組合の館業も指

一ケ年以上行政事務に解験を中単卒業の學療を有する者

鈴票機らず

資本金五萬國を以て本店を天津に『華天書記』娘内英融永豐洋行は 猪脂工場擴充 英商永豐洋行

製物金 銀利津 全割洋 11時の 11時の 11時の 2010 11

鍼灸術專門 呼吸器一般 關節炎器一般 開節炎器 無 將 將 病 鹿兒島鍼灸療院

大連市伊勢町四〇大連市伊勢町四〇 護造元 大連 鐵 · 谷 · 商 · 店

0

○惡粹宿酔せず

壁天井紙 前(2)七二〇〇 薬妙の切

り製品を出すに至った満洲セメ

の新館は大機左のごさ

七萬四千

散保

合

後場市況世里 朝(單位十錢)

糸ボタンは

子宫玉 血温 と大大

本舗・本田全生堂 3万十年 三下ナ便温ラヨクス 脳神経衰弱 源痛 病月經濟リ良業ナ 車長車下腹手足ツ 手足腰廻筋ハリ痛

時局以來人口の激増につれ 建築の傾向 る利潤の増取の如きはごうして に對し、却つて單獨住居より 者一定の収入を持續で得る市民 関に安心で翻い點はあるが、或

(=)

住宅難と高

非の説はあるが、軍なる投それな社會的に論すれば色

響ろそれた讃様立てつゝわるさ

ぜずには置かないであらる

反消ご闘

○さいつて我

を徐々著しくなつた

批判する事は出来ないが、お互

に除り触い影響はよして質のたか日本人同士だ、満州州の真中

常野場合な態路

、大連市最近の傾向はた都市繁榮基礎の充質

生活様式を、この大勢へ適應さ

相

迎放審技 内以行十五

さ思へは、そん

即下諸洲國内に住む敵人並に需な部のて造らないのだ。これが

より引合中の昭和十年度搬入セメ

滿鐵洋灰割當

ウル

養展振を示すから知れない。

矛盾點あるは周知の事

0

社

說

(版二第)

住宅間に苦しめら

多くなつたからでし

現地案の骨子 正式調印は三月下旬頃

言の前交と「項目に置きてゐる 実女の内容は新種の所左の如き 変なの内容は新種の所左の如き き腕目間の重要整選事項に瞬日清極側の特殊で可分の間に

売祭の流行さ増加さで、育て

逃せの注意點はアパー

強化する目的を以降に基き開岡特殊の論判試政府は日

經濟會議の 使命は諮問機關 委員並に幹事の顔觸

き大権により構成されてゐるが、「に悪く緊急不可分なる經濟提携を日流經濟條級の現地家は別項の如」これた要するに日滿瞬間特殊關係

地野特性類を打つて一丸さす。

今井三郎

合辦火災保險

商工省が、対助の方針の下に

特別委員を設け調査

し種々意見の交換を行び散 **英四**三二付

津田司令官 滿鐵に新任挨拶

一致を見

すべく聴動され、勝工者を通じて あるも同園における秩序の画像と 準備を整いても日清合郷の事業さもて銀器 社を解立することは時期背壁の底 特別参加機能のであるも同園における世界が火災保験を切覧に 日清経済工館保験事業については日清合郷生 んで来た、火保線館さしては清洲 災保験館は

んで来た、人保施者さしては遙洲、災保験會社を必要さする場合に人災保険機會に繋し緩動方を申込一地戦事業の進房に從つて横立の

脳権職権はじめ各方面の名 一十一日養國通』來朝以来 熱心に感謝 全國民の 滅民政相感想を語る

かつても推察され

曹衛

Joy of the Tasto

アルモンドナツツフ ランス 年酒とお茶に相應しい召上り ヘーズルナツツ 日本各地名産 荷

ム キー*ンド 級

食料品

二0度過燐酸肥料 於對公司 级 硫酸加里肥料·硫酸安田尼亜肥料 龍 牌 洋 灰小野田洋灰

店商吉定島小 七一通西市連大〇〇七五二話電

浴で一日中ホコノ 、皮膚病、胃腸病、、婦人素、神経痛、 IJ, の領布殊に妙なり) (暖まる

類似品多い中で断然偉力を示す唯一の事實特許品

所長の如きは

全く人

八間以下の生活

でならの時代になつて居るさ思 奥へるさいふ事が急務だ な扱ふには多角的農業によられ ふ、只當面は食なきものに食を

躍進の吉林省

模範省建設に努力

の聲充つ

なり

惨!悲境のどん底にある縣下二十ケ村

に本能能に暴力化せればなら「職下第一の郷芝村和石村に向け包に登づて居る。彼等は目前の「も私味すべからすさなし、十九日暴動化の恐れさへあるさ云は「新る町」配に野して緊管局では一時

意識度の一端を追求 救濟も焼け石に水

全滿

に誇る

老虎臺スキー場

先づ初練習に氣勢をあげて

近く大會を催ほす

を揺いて盛大な轍踏艇技大会な謎」にその初練習』 を揺いて盛大な轍踏艇技大会な謎」にその初練習』

枯草まで食人

本那酸那酸工會で連絡研究中ので に於て考慮されてゐたが奉天蔵兵 つた は酸では在来各機職で協力を 「古材」古板郭俊人酸工會の設 にもぶれられて行きつゝわり之が なり飲々近く大山元献を 「古材」古板郭俊人酸工會の設 にもぶれられて行きつゝわり之が なり飲々近く大山元献を 「これが其態を開始する事でなつた 「本語の数」の必確では、「大山元献を 「これが其態を関わっきは、「は極く有名な少数の他在消耗人間」の男士の史職を保存総数の 「これが其態を関かっきは、「は極く有名な少数の他在消耗人間」の男士の史職を保存総数の 「これが其態を関かっきは、「は極く有名な少数の他在消耗人間」の男士の史職を保存総数の 「これが其態を関かっきは、「は極く有名な少数の他在消耗人間」の男士の史職を保存総数の 「これが其態をいっきは、「は極く有名な少数の他在消耗人間」の男士の史職を保存総数を なり飲く近く大山元献を 「これが其態を、「これが異なる」となる。 「これが異なる。」となる。 「これが異なる。」 「これが異なる。」 「これが異なる。 「これが異なる。」 「これが異なる。 「これがなる。 「これ

貧乏は算い

は此の事についても細心でなければならぬさまれて居る

果然大好評裡に

活動の資本

り」さの訓解から始まるそう

勇士の遺蹟を

口が終す「

は活動の資本な

省公署民政職長組

何時も家の中は大の取だが、

汝煤氏

速してくれるかわからない、

は二月十一日の紀元部世殿かれる郷東大衛を乗れて分割殿 地艦になる武瀬歌手艦大会の出場 た然へて建蔵大会を乗れて分割殿 を被へて建蔵大会を乗れて分割殿 を被へて建蔵大会を乗れて分割殿 を被へて建蔵大会を乗れて分割殿 をがいる郷東大会を乗れて分割殿 では二月十一日の紀元部世殿か

滿洲國財政部

待望

の名著出づ!!

宮脇賢之助氏撰著

憲兵隊で近く調査

のものか得てしまいのものか得てしま と間は自分の満足出

眠る上ば、ピンくして糖い

「質芝」そない活動の資本」 ださいつ

慣れ切つてゐるら 質つて來ただけに、愛迷に

を力哉した訓練あり、石原警部 さ古川氏の職際により駅氏動作の では跳り試合に参ったが、 を自の意象物能く大熊戦を減じて を自の意象物能く大熊戦を減じて

かにしないせいかどうかは西 いたものがない。 いたものがない。

◆… 優芝な何よりの資本だ

氏は「僕なんか

歌金和の歌術といてもるが貯 魅づいた時、大の食事の配一家の人歌により一 を彩底に於ける吉藤野田の野用や野畑合は駅以の貯蔵しが変さ 送らしめ村公園によて、一定館に選 にあて、 黒虎の職乱地域を いかにあり、これを毎月 に最近の職動地域を 送らしめ村公園によて一定館に選 にあて、 黒虎の職乱地域を まって するまでこれを保管して取歴の市 にあて、 黒虎の職乱地域を いかにありこの成果は美閣な事でる音楽の歌音の歌音にとびる といかにあり、これを毎月 に とって、 黒虎の職乱地域を いかにありこの成果は美閣な事での するまでこれを保管して収歴の市 に かった まって、 黒虎の職乱地域を いかにありこの成果は美閣な事でを は いかにありこの成果は美閣な事でを は いかにあり、 この貯金を以で、 との方法さしては各長 名養で銀行に預金し毎年二回これ 水、木村四次以上の内より五名

部忠、村隆行、荒津福助、竹崎志

部忠、村隆行、荒津福助、竹崎志

『奉天』福洲醫大輪は は來る二月十日午前九時から趣武 前に於て公講我繼大會な鵬艦する 前に於て公講我繼大會な鵬艦する 全滿柔道於 一月十日開催

され、

それに最も

情をその原語に就

經濟、財政、社會事

さて常識的に闡明

び中華民國に關す

る日進の一般政治

式を以て滿洲國及

本書は辭典の形

鞍山圖書館

生理學的調查研究

人保田博士らが計畫

ツ醫學の

論これは大學さしての研究でな 三の目的を限定して研究して見 て二十四日から二日間は新士町リ 上にごんな関係があるか等二。 日から二日間は大正公園リンクに 日から二日間は大正公園リンクに 日から二日間は大正公園リンクに 藤一氏三氏で動物では一般の 大打動員権(電影)並に所述の上倉。 大打動員権(電影)並に所述の上倉。 大打動員権(電影)並に所述の上倉。 大打動員権(電影)並に所述の上倉。 「不真面目な者かあり或は館内にて不真面目な者かあり或は館内にて 加に伸び暴送は載るも機械したす文化の心臓部さらて市内人口の地域部がある。 ての反面來館者の中には時折順る

郷金配然を行ふれているのはいます。

いるスポーツ界

功勞者表彰

を変の運輸式整定室の属出は微年 を変の運輸式整定室の属出は微年 を変の運輸式整定室の属出は微年 を変の運輸式整定室の属出は微年 を変の運輸式整定室の属出は微年 を変の運輸式を配して居るがごうし日 でないる像とあるので今年は運搬 であるいる像とあるので今年は運搬と

居出を速に 就學兒童の 使用を禁止する此

銃創にひるまず

匪賊ご交戰擊退

滿人巡警八名が奮戦

羅漢の小火「羅書」+

機械成を行ふ事に挑定した、他づ野に受付けずをしてはごとしく戦

離場形な指導費さして同村常川「て同村農民有力者と協力貯蓄組合」られてゐるが今極率天公街では、なつた、井雕指導貸は手続めさし、文教部指定の模範村さして書く、の諸施説の完成に力な注ぐこと、東天】『陽縣下第八區古城子村』に派遣駐伍せしめ、機範村さして

古城子村に貯蓄館

北蔵派神子駐在繁五品繁長多段 足二ケ所、響土姓民監顧部其の他教化」監整務局への情報に使れ 食物者は影響是外、響土王世帯城

井闕囑託を派遣・駐在

【族用】職東教育研究所では你年

スケート講習會

展でもその総亦を大いに参慮甲で な行為は極めて郷なもので整命器

六ケ所で生命には別版ない見込み

□對滿、

對支企業に拍車をかけんとする實務家の羅針盤。

氏(滿線々道部次長)

勢が極めて巧に

本のうちに盛りあ

公開されしもの

地大物博の滿洲

中華民國の情

國事情を按配して

正確なる新興滿洲

に迫る。

文意躍々人

ために是非本書を

來るべき飛躍の

美麗裝訂、

八百頁

帶版

がり、

分析檢討

郵定價 金拾八錢 圓

□滿洲支那を認識せんとする政治家にとりては左右の秘本。 □在滿在支官公吏軍人、教育家にとりては日常必携の

□支那語學習者にとりては唯一無二の斯語上達の虎の卷。□滿洲支那に靑雲の志ある學生にとりては好箇の指南書。 行 大連

接替大連六二六六番 電話(2)九二三〇番 上

大賣捌元 接続(な)五七九〇番・(な)五一八八番 店

奮戰する中等核選手 二十日の満鐡スケート大育

戸外デー最終日に開催

カゴ、マリ競爭

後四時終了した

大会を中では一大会を中では一大会を中では一大会を中では一大会を中では、

五房店公 (最終日) なかけらた 大會 無臓な打ち午後一時より校庭に最乳 女整核生徒の心か輩めた群共に舌 女整核生徒の心か輩めた群共に舌

各地の戸外デ

を全部の老城な間はで発帯外へ外 は恰座日曜でもあり此日は全市民 地上地版なる効果を辿めた 動影場にて高齢を三型原版発動権 がある市郷を練り掘って午後二時帳 が動場にて高齢を三型原版発動権 があるが果を辿めた 金州の最終日

ができまれてあた、一般とは小歌伎を置が まれてあた、一般とは小歌伎を置が まれてあた、一般とは小歌伎を置が まれてあた。一般とは小歌伎を置が まれてあた。一般とは小歌伎を置が

のは、多く支那士産です まざ

A

モダン南京豆小僧

究中ですが、ことに紹介し すのは関東州特産の茶花生を

際なっては、それと 土産を要求されること からで、それが人獣にさつても なからで、それが人獣にさつても



水の謎を解り 飲し、いちが好いと明します。 海帯ではなくて実際なのです そこで来の水、ひいて満洲の水に就て季ねてみました。 何故お餅がかびぬ 動ませんら、窓の水で指くお

冷水だご黴菌が繁殖し難い 京美人の美しい理由

既せず生水を飲用されることをおし入れてもよいでせて生じた飲を聞きませんから、心しケーキは栗調です

大連では大差のりません。硬水は て生じた側な障をませんから、心でに便秘したりします。内地と 大連には、腹蹠線が水を楔がにしてき者がさかく下痢したり、あべ ざ、いろいろ効能がありませう。 なざいふ硬水があり、これを乾用 へるこさによつて、食欲を増すな お化粧に向かないさ申しますが、大連では大差のりません。硬水は大連では大差のりません。硬水は

◆調理法…野菜類の皮をむる

家远醒

近代感覚な不慎化の確包含

ートのショウ

ンドウの中に

を通つて政権から唯一人の登

新人評論集

中島榮次郎・禰田晴子沼田 築 一・市川爲雄

▼梅菊畫・池家町覧と

の思

流行の靴が並

際語した末梢神經を蛇動させ

暖窩の凹んだ茶臼な口邊に

入連の生理的

形態 西

奥町…神經系統

此の度の天才兒の記事な

」さんの名を書い

願りたいのである

で書画を巧に描く

天が見の問題を云々

たの湯三歳と

でせう、また、ごんな手術をした大小十評り出来ました、脱斑は何大小十評り出来ました、脱斑は何 疣の手術は

水餅の水

時々換へる事

れ【答】 膨乳性対象膜といる皮膚 成の子の親) 果だけで治ります

です。奥は付く、味は添ちる、食 ある場合、水を取かへるうつかりしてぬたりする方はあり れるかするさ排ちがずつうつかりしてぬたりする方はあり れるかするさ排ちがずつ

馬に高つて居る水もつさ

う髪心を幾日でも捨て、置いたり な入れるか、ほんの値かな難な人とお様に水へさへ入れて置けばも 一足す 水の中には少髪の瞳

しておしまひでせう。しか から 水の中には少縁の種がないないではっとか から

今頃はごちらのお家でもお桃は一冷めたい水を入れるのです。

放つて置くと大變

て味ってかります。無労も常さか て味ってかります。無労も常さか ではってかります。無労も常さか 氣分は變らぬ

娘めて窓に

一年中の凡てな清算して 新作な一様し、まりてどうにから知れ 新作な一様し、まれて鬼に金棒さられした

は、自然の無などもなく、既何んさなくのない。自然の無難がに表しているなども大かいに常然の無を難び得るは寒等ののにとなく、既何んさなくのののが悪ないとなく、既何んさなくのののが悪ないとないて置きない。自然を表しているない。自然を表しているない。自然を表しているない。自然を表しているない。自然を表しているない。自然を表しているない。自然を表しているない。自然を表しているない。自然を表しているない。自然を表しているない。自然を表しているない。自然を表しているない。自然を表しているない。 篋の如き でかの御出 車に乗換の気にから 0

四其社、便五十经

軍備·公債·增稅

定價一圓三十錢 聲

の氾濫!!

ユーモア

搬上将六四。刊新最

網四十制從。緩十八階一便定

臭れた。(つどく) 食防寒衣まで 悟ら甲斐々々しく各人敷日分の標 等の月」「野(叉は蝶)」「悪」 人づいの苦力がこれを振つて 練製二百名に及ぶ大総隊で この外勢子 も機行して居

晴らしい

何んと素

名に主催る戦の役員数名場合

照倍 集合し八時歌には最早即戦山戦前のれんで出来てなる新松原車場に 十分には新陳の平野に唯一つ、ほ運ぶ時、戦争の一行は午前六時三 た重さうに夫々動めの場所に 阿木河中部寺上山

六黎太三 郎二郎郎

田德三者川永木

郁 定介清

である。彼の思想を知ることが現代人に課されたる一の義務を置える者のオアシスが彼の哲學から汲み出せるからで無疑を置える者のオアシスが彼の哲學から汲み出せるからである。彼の思想を知ることが現代である。何人も彼の抱懐する職無の哲時は正にシエストアの時代である。何人も彼の抱懐する職無の哲時は正にシエストアの時代である。何人も彼の抱懐する職無の哲

社造

発

清監輯

克服する唯一の哲理!!

狩獵回記 河河 煙は、煙筒 煙が 迫力による不可能なアナクロ ニズムな機構で網的な美しさ 戦場の人さなつて観に飲く。 中に生きてゐる。 川上草子・棉並文 於

阿片層であ その手術 細な美しさ を持つてゐる。

O D 単に観察さ の分製は輸 この不可

町は完全にノイロンを死滅さ せてしまつて阿片の一時的な 庁の煙の中に組織された奥町 て桃殿に陷入して行く。 は何處法も解的でそれ目前の 全神経系統な所権させた同 近代の女化繭に犯された奥

第二全】 格一第 五四三二

卷 全 外內頂〇五四册一製上判菊 册 便定 钱十五周二

大森義太郎 高田 保 保 保 十册

東 多屋

一日・アンドレ・ジイド

有邦 久英雄

活版·石版·寫真型

を指揮して天才兒の真面目を讃いなるまい。 を指揮して天才兒の真面目を讃います。 を表現れて、私は先づか、る天才別戦の美 れたさ考へられるのである。 文室ではてもの傳一大宅壮一なる文字を持述が米の欲する文字をはき評論を明 発達を山川素楽の 一つの 宣 言……アンドレ・ジイド

大連に現れた天才が見の記事を書た教育歌もあつまる十日の本紙上に於て、私は一夕賞後の話題位 天才兒の問題に 人科哈 法 有 格 表 末 吉

思いない。 wathて、何等かのつたであらう。既に つたであらう。既に の子供な認事の中 少なくないさ

温かなーみそ煮鍋!

んだのであるが、其の後何様此の

けふのお惣菜

一 天が見に繋する一般の勢へは大 天が見に繋する一般の勢へは大 た見解の間め

「あれは概能だ。ぞの子供値が書きるのは単形だ」まったしまります。 連ぎるのは単形だ。をの子供値が書きるのは単形だ。まれて乗りる。 は際にならね。あれは単なる早熟 は際にならね。あれは単なる早熟 は際にならね。あれは単なる早熟 は既の人」こ云ふのがある。既に は果の人」こ云ふのがある。既に は果の人」こ云ふのがある。既に はいるにはい子供の傾口 はまるのは単形だ」まつけ加へて

>自作自評論…

曾笹森藤加 宮本山田藤 悅

羟酸片組 改造社 **送定價五十錢** 作創
説小説小説小曲戦説小説小
浅ア逆赤キ小
ラ
リ
シ

月麵

ンのラ タン 9 1

の島・福田の服・芹澤光 祭川端康成本 行·太 宰 ·芹澤光治良 正清人,許時 治

ぐ止まる

井上醫院 皮性 **拟尿器病** をご・五二六〇番 二十八日 生殖器障碍 病 概要淋究

187 日龍正宗

性病 **皮**軟 梅毒 病 病

思

戦ふこと、避けて通ること、…中野重治

三(1分)

图三八

日本棋院大

手合戰論【廿八局】是

四

-[2]

米オリオン

压不同)

の地線で結々有神な嘘ひなすることが出来るさいふ風にしてあるの地線で結々有神な嘘ひなすることが出来るさいふ風にしてあるので、得點の差が乾上君がいふやう

新京百キロ

一〇・四〇(東京)經濟市況、公設市基盤段 廿二日

滿日敗退

の各地にインドアーリンクが漂山 すごさがない。内部君出来たし、またアイスホッケー熱 さるさ、もうあきらめ出来たし、またアイスホッケー熱 さるさ、もうあきらめ

歌、中央地線、攻戦地線がはつき 上で特に目につくさころは膨悪地 主催スケー - ト座談會 a

一年十和昭

この既正ルールによつて従来より

二の手を吹はれたのですなち。 この手を吹はれたのですなち。 部氏 一、二度は見逃せ

庄司氏 (版はOBさいふ言 十川氏

平野君なごは現後選手で搭続すること、思ふが、

【面局の迄金同二五は圖】

世

(可認物便郵程三第)

戦勝優

【人其】

平 手

久郎

ナメント式

山岩瀬然間答

國の借金と四人の子供を残され で

・萬圓を貯る迄の苦い

験地数にはく子を持ら世の悩み(手記)風

で表の後

恋愛戰線。突破なた 有极副業務

ノチキ内職に御用心は

世利女授

(產塲。和

筋勞的職業

技能的職業

知名職業婦人の健康法職教

华坐數續。職業婦

を出むする

るの為に

の成功する秘術な

金約欵の運命

F 違憲なれば事重大

有利な実決あるべらご樂観して居 が冷暖は鬼事の大多數は迷冷暖 のご場を融さしてゐるから必ずや のご場を融さしてゐるから必ずや

木木 水越株式店 大連瀬島里共六

いつくやうに物で

り、それに根本 時間能にも心 時間能にも心

てるる。

緊事の四件 こて撃

名目利子れる二十二兆五十仙よ の金二五・八グレーンの預け遊 では原告の数訴さなつてるた 第二は ミグリー・パシフィック 機道の子會社アイアン・マウン 機道の子會社アイアン・マウン 機道の子會社アイアン・マウン 機道の子會社アイアン・マウン 機の一括影響は夢定の如く一月八 アルで信道せよさ云ふもの かの立場を続けずるもの かっ立場を続けずるもの かっ立場を続けずるもの かっ立場を続けて歌始され、記法長 トードルで信道せよさ云ふもの かっ立場を続けて歌始され、記法長 トードルで信道せよさ云ふもの かっ立場を続けて歌始され、記法長 トードルで信道せよう云がより は かきングス氏は自ら出述して歌の かっ立場を続けてる戯がわった。 の

の)の無嫌な置したが、乾寒の当に過剰生産につき製止軟曜常な公に過剰生産につき製止軟曜常な公にの事がなったもののでは、

金賀城を記載した公社修和現在総 は九百様ドル乃至于二百五十歳ド 大が修一ドルに付一ドル大 もさ窓に事重大。金平仮切下げさ を窓に事重大。金平仮切下げさ

歐洲向輸出大豆

本年度豫定三十萬噸

伸鹽積出

びさなつた。今日までの冷蔵車は る四月一日から連結運転に至る 完成なないてゐるが、來

のさ比較にならぬ程の低温度が

は政府の可なり痛い所なついたも處に求めたのであるか」さの質問

するかで脱へば株や融配が下海すり、金約城艦般に急に襲場が懸った を対域艦般に急に襲場が懸ってある一方策である。然しアメリカ蛛

麻砂 産地信報は銀同事、青八 ・ 大物繰りの商联、現物は同事の氣 ・ 大物繰りの商联、現物は同事の氣 ・ 大物繰りの商联、現物は同事の氣 ・ がら湯齢筋の裏物あり先限は ・ 値域には貿物潜在で見えた。 ・ 銘柄 約定期 値 段 枚数 ・ 日本高 七萬枚 ・ 日本高 七萬枚

五十二三〇人

質屋のお利用は質

は第九博ヲ屋へ

大審院の判決待つ

・ きものあり、昨夏満郷で立案せる は注目されてゐる

南支に満洲大豆

繼續的輸入計畫

協成公司、三井と交渉

その楽器成立なは同方面へのこの変数成立なは同方面への

好轉してか

右に關し三井大連支店では左の知る。 本では、 でであな行ってあるかも知れのが 変形を行ってあるがも知れのが 変形を行ってあるがも知れのが を満述その他でいる/ 南支輪 生満識その他でいる/ 南支輪

冷凍機備付け

冷藏車製作

四月

一日より運轉

大保協館協定に基く欧正料率は二 率割幅による契約 ・成の無整線化の抗解能財きれて4 ・成の無整線化の抗解能財きれて4 ・対・欧定前に於ける階和八年度 をか、欧定前に於ける階和八年度 をか、欧定前に於ける階和八年度 より十年度の大像 が、欧定前に於ける階和八年度 より十年度の大像 はり本領三十六社の料金收入年度 より十年度の大像 はりまり、大は大

商店

限しようさ言つてゐたが、こち 間年度の焦難戻囚地輸入高を制 明年度の焦難戻囚地輸入高を制 明年度の焦難反囚力を表示。 高の開者を二分して得た比率で 高の開者を二分して得た比率で 高の開者を一分して場た比率で

快乗丸で暗速したが譲る

佐々木理事歸連談

大連特施市場は本年に入つて以来 入り込み、助引人による先高見底の買物が出なるた して能鑑金なり、 自日を逐うて新高値へと値上りを 時如何なる放験を見せてあるが としては、 一型を はしいものがあり、 一日平域一千 するな可さするの理解を では、 と等の理解を では、 とながられて では、 とながられて では、 とながられて では、 というながられて では、 というない というな

新料率實施ご

三九九〇

定期 喻合高 (十九日) 定期 喻合高 (最 人) (韓日對比較公即述) (韓日對比較公即述) 三八車 三八車 三八車 三八車

公六、〇〇〇枚 豆粕生產高(二十二日)

明年度實績

火保界有卦に1

外市況に、意義、国で外市況に、意義、国で

三、八五〇枚枚枚枚枚枚枚枚

一六 本 ラ 一六 本 ラ 一六 本 ラ 一六 本 ラ ラ 一二 五 一 一 二 五 一 一 二 〇 一 二 〇 一 二 〇 一 二 〇

貸出思ひ切り奮

是非とも御利用願ます

但馬町の

第九博多屋

ニ・七六七四番

ス・エス・エゼント 道無



||松尾商

以金属侧底拾五线 以金型侧给底线开厢 可是一段00000 大大、四十二天 二、三十二天

海標金

值金金金金之

研究

所謂鑑會相当で何時イヤケの配慮とことはれ▲例の場所を見めた体食のけいてゐるを見りてなるのは、例の場所の対策のは、 社 年 鑑

急激にはいかぬ

(六)

十和昭

先づ國內の幣制統一に全力を 山成中銀副總裁談 豆油十六圓臺

思ふ、丁度日本のメートル法管を方面の譲解を得たされて大體各方面の譲解を得たされて大體を方面の譲解を得たされて大體を方面の譲渡を得たされています。

特にトリローグ東質は烏藤本織マ 大野は驚然トリローグ、イマン方面への東震物に電影を置かるべく 大野は驚然トリローグ、イマン方面への東震物に電影を置かるべく

ある、是等の質付は、地通貨物の性が、 このでは、 1000 とのでは、 1000 との 計畫せられ居り、既に七

特産市場への

研究 経二階原属と領で ので により先離見越しの質氣暗盛で、 ので により先離見越しの質氣暗盛で、 な 市場では依然臓洲の絞蜒で敷物郷 日

本はては依然歐洲の蛇蛇と黄物洋。月(五個二十九銭)以来の新蔵伽藤 市場では依然歐洲の蛇蛇と黄物洋。月(五個二十九銭)以来の新蔵伽藤に四側九十二銭を売し、四月、安伽は現れるにしても大蟒は骨先 大連五月末限に至つては五圃の大脈性 高さ葉紙されてある

思惑筋の入込

故障防止な

市

沈(中1日)

産

內地送炭數量

昻騰

本年度程度

化委員會 小賣業合理

大豆五圓臺

いづれも大関門を突破し

依然たる特産の好調

な例に突破して暑り、昭和七年

大阪棉花

110-10

1111.00

奥地相

CONTRACTOR NO VOICE OF THE CONTRACTOR NOT THE CONTRACTOR NO VOICE OF THE CO 凍魚、鮮魚、鹽乾魚、罐詰各一 -0-滿洲冷凍 出張所

)株式會社 林潭

取法なる

壁畵も掲げる

國史輸書館の書題七十五

揮毫者近く決定

三萬

へく都能変生をみた我間最初の職 | 碳酸物をつざけてあるが今回新にこして日本野球界に新生蔵を削く | に去る十四日から側面球場で合絵を行語つてある今日これが打開家 | 部)は二月十四日の米剛遠征を前に | 東京二十一日養園通 | 製生野球 | 郷野球館は、大日本東京野球原製

(事天電話) 民職・河川の水部 たれてぬる東著作氏は織路機局の を記に懸じ滿洲横内におけるアロ

奉練列車にて水車直に推局に入り 脱艦買地騰査のため二十一日報受

極業野球團に

新に四選手参加

『質量ともに日本を代表』

折頼二十日市内大龍領四〇th版に就で喰むく言はれる

運用を實地に研究

欄で東善作氏奉天へ

ペラ

渡米を前に猛練習

十二、三日ごろ饗表する響なほ本 なほ常観者は二十一日市役所に於 合 計 六、五六六

野球館の質様な具備するご同時に

さは今後の練習如何によって技術

出)内郷(長崎商業出)の四連手 歴出) 捕手さして中山 (享楽職業 顕覆した金大バスの**惨**狀

日

町寒神詣り皆勤者

五百人を突破す

リリーフ投手兼遊撃手で

(明大出)投手さして

庭 (養田中

业廿年を迎へ

大連汽船が記念祝賀式

見話 五八八二

値段は日本版と大差なし

ス顛覆

スピードの情力で顕覆し重輕傷者六名を出した土田・一下の情力で顕覆し重輕傷者六名を出した。 とり これ 一下の情力で顕覆し重輕傷者六名を出した 差掛るや土工・一日午前九時四十分金大線バス第三一〇三號-- 連載手種ロー之版(ま) ーが九時二十一日午前九時四十分金大線バス第三一〇三號-- 連載手種ロー之版(ま) ーが九時二十一日午前九時四十分金大線バス第三一〇三號-- 連載手種ロー之版(ま)

重傷の婦人客

大連行バスは正九時に要率するの を繁三一〇三號は十五分間も連れ で要率させたので時間を取形すた めにフルスピードで残ಪしてぬた が無機節所はバス道路を脚取遊すた で一尺値の離るの縁たりがあり、 で一尺値の離るの縁たりがあり、 恐怖の一瞬語る

東京像の金州筑業町構合ッヤ子(こ) で左背部に戦子の映片で発治十日間の際を真の観響である場所を受けたが、左右面と手術を受けたが、左右面及が上手術を受けたが、左右十日間の際を真の観響である場合といい

滿人左翼團か 潜入不逞支那人の警戒網に

にもんごり打つていたったったったかい

片のため軍艦艦を真つたものは左

性席がな

六名ひツからる

滑水大會(松花江リンクで)二十日吉根松花はリンクに於て墨行された家一顾



河

(滿銀筋向 電(金)七八九九

大連伊勢町

出帆わめりか丸で産連した本部長江橋英次郎少野は二十一日

毛布。眞綿蒲團。二

心境の 行くくしは撮影の一条肺の交通悪統に神経する所少かりに彪羽貨跡の輪・現の唯には殿範疇に乗る補州圏内・地野な映樹する批畫が進められ質・ ソ聯二機

窓を行ふもので行く

らずざ非常に期待されてゐる

吳服雜貨格安賣出

◆御子供樣用帽子

價

賣

出

大◆

◆旅行用具陳列……

新製靴、毛布、空氣枕、化粧ケース等

から押へつい恐怖の念末だよらぬ

綏芬河附近に着陸

事實を指摘して抗議

なるかさ物のときで一杯でとた なるかさ物のときで一杯でとた なるかさ物のときで一杯でとた なるかさ物のときで一杯でとな なるかさ物のときで一杯でとた 等係の活動さなり、 嫌疑者、六名の を係の活動さなり、 嫌疑者、六名の 空に出現の直前同

大物ではな 大連高等係談

連點高峰保では右事件に就き左の不良分子の検験で緊張してゐる大

満洲國顧問と稱り

印章屋さんを騙る

京

出前迅速大

電話二二〇一六番

若狭町二常盤橋三河町上る

刑務所を出る早々

昭和十年

初の奉仕

滿洲國滑水大會(寫眞上は大會場全景・下は一萬米の決勝)

英國ヒズマスタース

ボイス

育料さして金 大子讃仰の太子讃仰の

別の交通機關さして「国本方が都合」で観扇の矢駒河川の交通機關さして「原本方」を表す、此のアランはありません、住木斯 な研究せる外欧洲大戦の際は治行 と野野、南まで出かけて水質の研究か 立さして活躍し且つ先年販売取録 に押らしめ 立さして活躍し且つ先年販売取録 に押らしめ 立さして活躍し且つ先年販売取録 に押らしめ 地名のアランはありません。住木斯 な研究せる外欧洲大戦の際は治行 経の定機制で に押らしめ は、 一般の変通機関さして、 一般の変通機関さして、 一般の変通機関さして、 一般の変通機関さし、 一般の変通機関さり、 一般の変通機関さし、 一般の変通機関さし、 一般の変通機関さし、 一般の変通機関を対して、 一般の変通機関を表し、 一般の変更に、 一般の変更を表し、 一般を表し、 一般の変更を表し、 一般を表し、 一般の変更を表し、 一般の変更を表し、

社員の期待な無碍に要切る 中西君たるもの自ら信頼する

大連聖徳館の採取により継続大子

水素ガスタンク爆發

硬化油工場の取り

上五名重

各地温度(二十一日)

春銘仙新 柄陳列會

一月二十八日まで産地直費料装町

印刷般 日前

1700回日城市 可本基本日京東 可修道医東亞大

一松浦汽船連出帆



一阿波共同汽船

代理店 大阪

| 日清汽船||| 出帆